

1 予算案の概要	p 1
2 主要施策一覧	p 2
3 一般会計歳入歳出内訳	p 10
4 グラフ	p 13
5 市税の推移	p 20
6 社会保障関係費の推移	p 21
7 子育て支援関連予算	p 22
8 マニフェスト関連予算	p 23
9 生駒市平成24年度予算案 事業概要版掲載事業一覧	p 26

# 1 予算案の概要

## 予算額

	H24年度	対前年度増減
一般会計予算額	330億3,700万円	( 2億7,900万円 0.9%)
一般会計 + 特別会計	559億1,055万円	( 20億8,489万円 3.9%)
全会計総額(病院事業会計支出予算ベース) (一般会計+特別会計+企業会計)	596億6,668万円	( 20億3,198万円 3.5%)
全会計総額(病院事業会計収入予算ベース) (一般会計+特別会計+企業会計)	598億6,668万円	( 22億3,198万円 3.9%)

- 税込(市税、地方譲与税、県税交付金)が依然として前年度より減少を見込まざるを得ず、とりわけ市税は平成20年度から毎年度減少
- 歳出においては、全国平均を大きく上回る伸び率の高齢化、厳しい雇用情勢により社会保障関係費は一定の伸びを見込まざるを得ず、平成24年度予算では、一般財源で平成23年度予算より約1.8億円、2.8%の増加
- そこで予算編成にあたっては、臨時財政対策債の借入額の増加、各基金からの繰入れ、国民健康保険特別会計に対する過去の貸付金の償還金を見込むなど財源確保に努める一方、事務事業全般について見直しを徹底し、職員数の削減や生涯学習施設の指定管理者制度の導入など経常経費の削減に取り組むなかで以下の主要施策を展開

- 防犯灯の全市域一斉LED化、太陽光発電システム設置補助の拡大、ごみ半減化計画の推進など環境問題への対応
- 保育所受け入れ児童数の拡大、生駒幼稚園預かり保育の拡大、幼稚園の耐震化、子ども医療費助成の充実、そして児童虐待対策を含む子育て施策の推進
- 病院事業への出資、乳幼児健康診査の充実、国保被保険者に対する特定健康診査の推進、ジェネリック医薬品の啓発・普及など医療、健康施策の充実
- 念願の生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業の工事着手、学研北生駒駅周辺道路事業、下水道事業、リニア中央新幹線関連調査などの都市基盤整備
- 郷土資料館整備、中央公民館耐震化・増築などの生涯学習施設の充実

この結果、一般会計は、平成21年度以来減少していた投資的経費が増加に転じたこともあり0.9%増(※)の積極型の予算

※ 子ども手当が子どものための手当となることに伴う減額分を除くと2.5%増

## 2 主要施策一覧

 印の施策は、別冊「生駒市平成24年度予算案 事業概要版」をご参照下さい。

### 1 「市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち」への取組 (まちづくりにおける市民の参画と協働)

- 参画と協働の指針の検討、策定 773 千円  
市民自治推進会議の運営

**【新】** ホームページ自動翻訳 662 千円  
英語、中国語(簡体字)、韓国語

#### (地域活動・市民活動の活性化)

- 市民が選択する市民活動団体支援制度 11,817 千円  
18 歳以上のすべての市民が、一定金額の権利を持って支援したい市民  
活動団体の事業を選択し、支援金(補助金)を交付  
支援制度シンポジウムの開催
- 市民自治協議会の設置 1,000 千円  
小学校区単位でのモデル地区選定、設立、事業補助
- 自治会活動支援 116,064 千円  
自治会活動及び集会所整備に助成
- どこでも講座の実施
- 市民参加イベントの開催  
いこまどんどこまつり・生駒山スカイウォーク 15,400 千円

#### (人権の尊重)

- 男女共同参画施策の推進 9,848 千円  
女性相談・男女共同参画各種セミナー等

#### (健全で効率的な行財政運営の推進)

- 行政改革の推進 3,549 千円  
行政改革推進委員会の運営
- 第5次総合計画の進行管理 623 千円  
総合計画推進市民委員会の運営
- 第5次総合計画後期基本計画の策定 4,700 千円  
市民満足度調査  
後期基本計画策定基礎調査
- 住民票等のコンビニ交付 19,426 千円  
全国のセブンイレブンで住民票の写し、印鑑登録証明、戸籍証明を交付  
住基カード無料交付の延長

**【新】** 市民サービスコーナー窓口業務推進 10,097 千円   
公共施設6カ所に窓口専用端末機設置し、住民票の写し等を交付

**【新】** 生涯学習施設における「指定管理者制度」の導入 219,969 千円   
平成24年7月～ 中央公民館、鹿ノ台地区公民館、南コミュニティセン  
ター、北コミュニティセンター、芸術会館、図書会館の6館

- 未利用地の売却【歳入】 17,500 千円

## 2 「子育てしやすく、だれもが成長できるまち」への取組

### (子育て支援の充実)

- 子どものための手当支給 1,922,419 千円
- 児童扶養手当 260,148 千円
  - ひとり親家庭（母子・父子とも）の生活の安定と自立の促進
- 母子家庭高等技能訓練促進給付 26,830 千円
  - 母子家庭の母が資格取得するため助成
- 私立保育所運営等支援 162,273 千円
  - 私立保育所が実施する長時間保育、病後児保育事業等について助成

【新】 うみ保育園10月開園（定員90人）

【新】 うみ保育園での病後児保育（体調不良児対応型）の実施

【新】 学研まゆみ保育園で一時預かり事業実施

【新】 私立保育所施設整備事業助成 144,102 千円

- 児童育成クラブ（学童保育）運営助成 148,774 千円
- 生駒幼稚園預かり保育の拡大 2,242 千円
  - エアコン設置（H23年度補正予算） 2,000 千円

【新】 鹿ノ台学童分割工事等 8,516 千円

- 家庭児童相談員及び子育て支援員による家庭支援 15,160 千円
- 子ども医療費助成 182,180 千円
  - 入院のみ小学校卒業まで拡大
- 乳幼児健康診査委託 28,782 千円
- 妊婦一般健康診査助成 75,035 千円
  - 1妊婦あたり上限85,000円の助成
- 3人乗り自転車の貸出し 1,045 千円

### (学校教育の充実)

- 小学1、2年生の少人数学級編成 48,322 千円
  - 小学2年生35人学級
  - 小学1年生30人学級

【新】 小学校への自動体外式除細動器（AED）の設置 5,600 千円

ふるさと生駒応援寄附を活用

- 特別支援教育支援講師の充実 18,000 千円
  - 発達障がい児童生徒への対応の充実
- 幼稚園の耐震化
  - 生駒幼稚園の耐震補強（H23補正予算） 22,634 千円
  - 俵口幼稚園・あすか野幼稚園耐震補強設計 12,916 千円

【新】 各幼稚園リズム室エアコン設置 21,737 千円

生駒幼稚園分（H23年度補正予算）

- 小・中学校の就学援助 105,265 千円
  - 経済的な理由で、就学が困難な家庭の児童・生徒に学用品費などを援助

- 私立幼稚園就園の助成 22,910 千円  
     私立幼稚園就園世帯を助成
- 学校給食食材の放射性物質検査 2,000 千円
- 学校給食センター更新基本計画の策定 1,152 千円

#### (生涯学習の推進)

- 中央公民館耐震補強工事及び増改築工事 258,695 千円 
- 生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業の公益施設に図書室を設置 7,245 千円
- 【新】内装設計
- 郷土資料館新設事業 242,315 千円 
- H25年度開館に向けた整備工事等
- 歴史文化寄附金【歳入】（歴史文化基金に積立て） 804 千円
- 寿大学の運営 10,504 千円
- いこま国際音楽祭開催 5,000 千円  
     いこま国際音楽祭実行委員会に助成
- 各体育施設改修工事 4,650 千円  
     井出山グラウンド照明安定器取替工事等

### 3 「環境にやさしく、自然と都市機能が調和した、住みやすいまち」への取組

#### (適切な土地利用の推進)

- 都市計画マスタープラン実現化・景観基本計画策定 7,830 千円
- 空き家・空き地対策事業 2,411 千円  
     地域活性化を目指し空き家・空き地活用方策を検討
- 地籍調査 17,969 千円  
     東旭ヶ丘、山崎町の一部認証及び西旭ヶ丘の測量、立ち会い等

- 生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業 1,086,456 千円 
- 市街地再開発組合に施設建築物工事費等を補助
- 街路等公共施設整備費を負担

- 【新】リニア中央新幹線関連調査 10,000 千円 
- 新駅誘致に向けての基礎調査等

#### (交通ネットワークの整備)

- 都市計画道路検討事業 12,250 千円  
     長期間未着手の都市計画道路の見直し
- 橋梁長寿命化修繕計画策定 2,614 千円  
     重要な橋梁についてH23・H24年度に点検、H25年度に修繕計画を策定
- 企業誘致関連道路事業  
     北田原南北線 84,432 千円  
     北田原中学校線 22,970 千円

- 道路橋梁新設改良事業  
     【新】学研北生駒駅周辺まちづくり関連道路 118,960 千円 

【新】 宝山寺参詣線（仲之町エリア）	2,000 千円
有里大門地区道路	8,440 千円
○ 街路事業	
鹿畑駅前線街路整備事業	32,000 千円
○ 地域公共交通活性化協議会負担金	300 千円
○ コミュニティバスの実証運行	12,000 千円
2地区3路線（門前線、西畑線・萩原線）	
○ コミュニティバス実証運行検討業務	1,390 千円
○ コミュニティバス運行事業（光陽台線）	6,925 千円

### （環境配慮社会の構築）

【新】 防犯灯の全市域一斉のLED化	367,508 千円	
自治会管理の防犯灯全てのLED化		
市管理防犯灯・街路灯のLED化（H23年度補正予算）	53,511 千円	
○ プラスチック製容器包装分別収集	101,431 千円	
○ 電話リクエスト収集	13,646 千円	
大型ごみ、燃えないごみ収集		
○ 廃食用油燃料化事業	4,570 千円	
バイオディーゼル燃料を精製し、公用車等に活用		
○ 陶磁器製食器やガラス製食器のリユース、リサイクル事業	5,101 千円	
【新】 ごみ半減トライアル計画	2,000 千円	
燃やすごみ半減に向けたモデル事業の実施		
○ 事業系ごみの指定袋制導入【歳入】	20,792 千円	
○ 事業系ごみ処理手数料の見直し【歳入】	58,500 千円	
事業系一般廃棄物処理手数料の値上げ		
【新】 エコパーク21の運営委託を包括化	197,050 千円	
○ 環境基本計画推進会議 ECO-net 生駒へ運営支援	3,400 千円	
各分野プロジェクトの進捗状況に応じた助成等		
○ 環境マネジメントシステム「L A S - E」の運用	1,893 千円	
市民参加の外部監査により市の環境行動を促進		
○ 自然エネルギー活用補助事業の拡充	17,000 千円	
住宅太陽光発電システム設置補助の件数拡大及び補助額増額		
雨水タンク設置補助の件数拡大		
【新】 「環境首都創造自治体全国フォーラム2012 in 生駒」の開催	1,770 千円	
平成24年11月開催		
【新】 エコボーナスの配当	1,700 千円	
市立小中学校、幼稚園での光熱水費節減額の半額を備品充実に使用		
○ 幼稚園、小中学校 STOP！地球温暖化事業	1,390 千円	
ごみの減量や光熱水費の削減を推進		

### （生活環境の整備）

○ 合併処理浄化槽設置に対する補助	42,222 千円
-------------------	-----------

【新】浄化槽の適正管理推進事業	152 千円
奈良県からの権限移譲	
○ 公共下水道管渠整備工事	742,000 千円
○ 自己水確保の取組み	27,500 千円
取水井浚渫工事・特殊洗浄工事	
○ 有収率向上への取組み	11,011 千円
【新】再任用職員による給配水管漏水調査	
○ 老朽水道管更新事業	396,730 千円
【新】相互融通連絡管整備工事	11,000 千円
災害等緊急時の水道水の安定供給のため四條畷市と協定	
【新】真弓配水場送水管改良工事	10,000 千円
○ 小水力発電施設建設工事	158,000 千円
県営水道の受水圧力を利用した小水力発電施設の建設	
○ 中部配水池耐震改良工事	50,000 千円
【新】第40号取水井改良工事	38,300 千円
【新】取水井現場操作盤等改良工事	24,000 千円

#### (緑・水環境の保全と創出)

- 緑の創造事業 7,275 千円  
生垣助成・花と緑のわがまちづくり助成・花と緑の景観まちづくりコンテスト
- 緑の保全事業 6,266 千円  
保護樹木・保護樹林制度  
樹林地バンク制度  
市民の森事業

【新】ボランティア養成講座「花とみどりの楽校 技術編」の開催

【新】まち・景観シンポジウム	2,865 千円
○ 公園・街路樹維持管理	217,766 千円
○ 公園遊具改修	52,425 千円
○ コミュニティパーク事業	2,500 千円
住民主導による公園のリニューアル	

#### 4 「いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち」への取組

##### (地域で助け合い、また支え合う仕組みの整備)

- 生活保護 1,317,978 千円
- 住宅手当緊急特別措置 2,184 千円  
離職者（H19年10月1日以降）で住宅を喪失している方等に住宅手当を支給し就労機会確保を支援
- 自殺予防対策 1,225 千円  
生駒こころの相談窓口開設

##### (健康づくりの推進)

【新】健康いこま21計画及び食育推進基本計画	5,196 千円
------------------------	----------

- 予防接種委託 297,863 千円
- がん検診委託 104,948 千円

### (医療サービスの充実)

○ 市立病院建設事業	125,200 千円
【新】病院事業会計への出資	200,000 千円
○ ひとり親家庭等医療費助成	43,030 千円
○ 休日夜間応急診療の実施	160,108 千円

### (高齢者の生活を支えるサービスの実施)

【新】介護保険料の改定	
基準月額 4,300円→4,570円	
○ 医療費等の適正化	16,391 千円
ジェネリック医療品利用差額通知	
療養費(柔道整復師等)レセプト点検	
【新】ジェネリック医薬品希望シールを全戸配布	
○ 高齢者交通費等助成(生きいきカード)	190,210 千円
70歳以上の市民1人あたり年1回10,000円相当を助成	
○ 老人ホーム保護措置	52,290 千円
身体的、経済的理由等で在宅生活が困難な要支援高齢者の入所措置	
○ 緊急通報システム端末装置給付	1,062 千円
○ 認知症サポーター養成講座	100 千円
○ 介護予防包括的支援業務	92,400 千円
【新】特別養護老人ホーム建設助成	32,875 千円
○ 高齢者世帯等ごみ戸別収集(まごころ収集)	20 千円

### (障がい者の生活を支えるサービスの実施)

○ 障害福祉サービス	961,145 千円
訪問系サービス ホームヘルパー、ガイドヘルパーによる支援等	
通所短期入所系サービス デイサービス、就労支援等	
居宅系サービス 施設入所支援等	
○ 更生医療給付	50,858 千円
○ 心身障がい者医療費助成	129,001 千円
○ 重度心身障がい老人等医療費助成	64,038 千円
○ 精神障がい者医療費助成	9,063 千円
○ 地域生活支援事業	79,317 千円
障害福祉サービスと組み合わせや、社会参加を目的とした各種事業等	
○ 障がい者交通費助成	17,330 千円
障がい者及び難病患者に1人年1回10,000円相当を助成	
○ 特別障がい者手当等給付	27,898 千円
○ 重度心身障がい者福祉年金	53,308 千円

### (地域防災体制の充実)

- 耐震診断
  - 【新】鹿ノ台地区公民館耐震診断 2,242 千円
  - 【新】市民体育館耐震診断 4,560 千円
- 既存住宅耐震改修推進補助の充実 7,500 千円  
補助金限度額30万円→50万円
- 【新】街路樹診断 5,568 千円   
樹木診断に基づき適切な処置を行い、倒木等を未然に抑止
- 【新】竜田川流域治水対策事業 4,000 千円  
ため池を利用した治水対策
- 自主防災会の設置推進 4,000 千円  
設置自治会に資機材整備を助成
- 【新】総合防災訓練 1,700 千円
- 防災コンテナの配備 3,164 千円
- 【新】総合防災マップの作成配布 300 千円
- 【新】消防署北分署の新築移転（H23年度補正予算） 257,153 千円   
北分署・鹿ノ台分署の統合
- 【新】消防救急無線のデジタル化（H23年度補正予算） 315,801 千円 
  - 車両端末装置・消防OA端末の更新 4,946 千円
  - 市管理施設の定期点検 5,783 千円

### (生活の安全の確保)

- 消費生活相談の充実
  - 土曜日電話相談の実施 1,400 千円
- 放置自転車対策 21,467 千円

## 5 「地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のあるまち」への取組

### (学研都市との連携)

- 奈良先端科学技術大学院大学との連携授業 510 千円

### (農業の振興)

- 遊休農地活用事業 2,744 千円  
農地の管理などを希望する農地所有者と耕作希望者を仲介
- 青年就農給付金 1,500 千円
  - 【新】若年層の新規農業就業支援として最長5年間補助
- 水田農業構造改革事業 890 千円
  - 【新】人・農地プラン作成
- 地産地消の推進 2,450 千円

### (商工業・観光の振興)

- 商工業振興事業補助金 500 千円
- 中小企業振興事業補助金 1,350 千円

○ 商工活性化提案事業補助金	600 千円
○ 中小企業融資制度	40,516 千円
○ 企業誘致施策	5,624 千円
企業立地促進補助等	
○ 観光協会補助	2,400 千円
【新】生駒の新しい「おみやげ」の開発を目指した産学官の連携	
○ お茶会と竹あかりの夕べ開催	7,815 千円

### 3 一般会計歳入歳出内訳

#### 歳入

(1) 市税	157億3,068万円	(	△7億5,271万円	△4.6%)
個人市民税	78億3,323万円	(	△3億8,748万円	△4.7%)
法人市民税	5億9,905万円	(	△3,980万円	△6.2%)
固定資産税	55億9,019万円	(	△2億7,310万円	△4.7%)
(2) 地方譲与税	2億8,273万円	(	532万円	1.9%)
(3) 利子割交付金	8,823万円	(	1,001万円	12.8%)
(4) 配当割交付金	9,099万円	(	1,677万円	22.6%)
(5) 株式等譲渡所得割交付金	1,740万円	(	△246万円	△12.4%)
(6) 地方消費税交付金	7億 7万円	(	830万円	1.2%)
(7) 自動車取得税交付金	9,661万円	(	2,212万円	29.7%)
(8) 地方特例交付金	6,285万円	(	△1億5,099万円	△70.6%)
(9) 地方交付税	39億6,100万円	(	4億5,500万円	13.0%)
普通交付税	32億4,100万円	(	4億5,500万円	16.3%)
特別交付税	7億2,000万円	(	0	0.0%)
(10) 分担金及び負担金	3億7,912万円	(	4,607万円	13.8%)
私立保育所保護者負担金	3億3,156万円	(	4,123万円	14.2%)
(11) 国庫支出金	41億3,229万円	(	△4億5,580万円	△9.9%)
子どものための手当負担金	13億4,661万円	(	13億4,661万円	皆増)
郷土資料館新設事業補助金	1億1,659万円	(	1億1,659万円	皆増)
保育所運営費負担金	2億8,048万円	(	6,772万円	31.8%)
学研北生駒駅周辺まちづくり関連整備事業補助金	6,529万円	(	6,529万円	皆増)
中央公民館増改築事業補助金	5,000万円	(	5,000万円	皆増)
企業誘致関連道路事業補助金	3,619万円	(	△2億1,681万円	△85.7%)
子ども手当負担金	3億 151万円	(	△19億8,763万円	△86.8%)
(12) 県支出金	18億9,494万円	(	1億7,979万円	10.5%)
子どものための手当負担金	2億8,791万円	(	2億8,791万円	皆増)
保育所施設整備費補助金	1億2,809万円	(	1億2,809万円	皆増)
国民健康保険基盤安定負担金	2億9,839万円	(	4,480万円	17.7%)
保育所運営費負担金	1億4,024万円	(	3,386万円	31.8%)
介護給付費等負担金	2億5,744万円	(	2,376万円	10.2%)
後期高齢者医療保険基盤安定負担金	1億 494万円	(	1,252万円	13.6%)
県民税徴収取扱委託金	1億7,312万円	(	△1,614万円	△8.5%)
奈良県知事及び県議会議員選挙費委託金	0万円	(	△2,835万円	皆減)
介護基盤緊急整備等臨時特例補助金	346万円	(	△3,836万円	△91.7%)
子ども手当負担金	4,854万円	(	△2億3,671万円	△83.0%)

<b>(13) 繰入金</b>	<b>4億8,691万円</b>	<b>(</b>	<b>1,046万円</b>	<b>2.2%)</b>
生駒駅前北口第二地区再開発基金繰入金	3億3,162万円	(	2億4,459万円	281.0%)
応急診療施設等整備基金繰入金	7,504万円	(	2,158万円	40.4%)
財政調整基金繰入金	0万円	(	△7,337万円	皆減)
職員退職給与基金繰入金	3,043万円	(	△1億9,468万円	△86.5%)
<b>(14) 諸収入</b>	<b>10億8,023万円</b>	<b>(</b>	<b>2億2,327万円</b>	<b>26.1%)</b>
国民健康保険特別会計貸付金元利収入	1億8,842万円	(	1億8,842万円	皆増)
病院事業会計短期貸付金元利収入	9,054万円	(	9,054万円	皆増)
指定管理者負担金	5,010万円	(	2,010万円	67.0%)
胃検診等個人負担金	4,506万円	(	△998万円	△18.1%)
財団法人生駒メディカルセンター貸付金元利収入	0万円	(	△5,013万円	皆減)
<b>(15) 市債</b>	<b>29億2,370万円</b>	<b>(</b>	<b>5億6,050万円</b>	<b>23.7%)</b>
防犯灯LED化推進事業債	3億1,580万円	(	3億1,580万円	皆増)
臨時財政対策債	22億9,580万円	(	2億6,480万円	13.0%)
郷土資料館新設事業債	1億 490万円	(	1億 490万円	皆増)
中央公民館増改築事業債	4,500万円	(	4,500万円	皆増)
道路整備事業債	8,940万円	(	△9,680万円	△52.0%)
松ヶ丘通り線街路整備事業債	0万円	(	△1億2,160万円	皆減)

## 歳 出

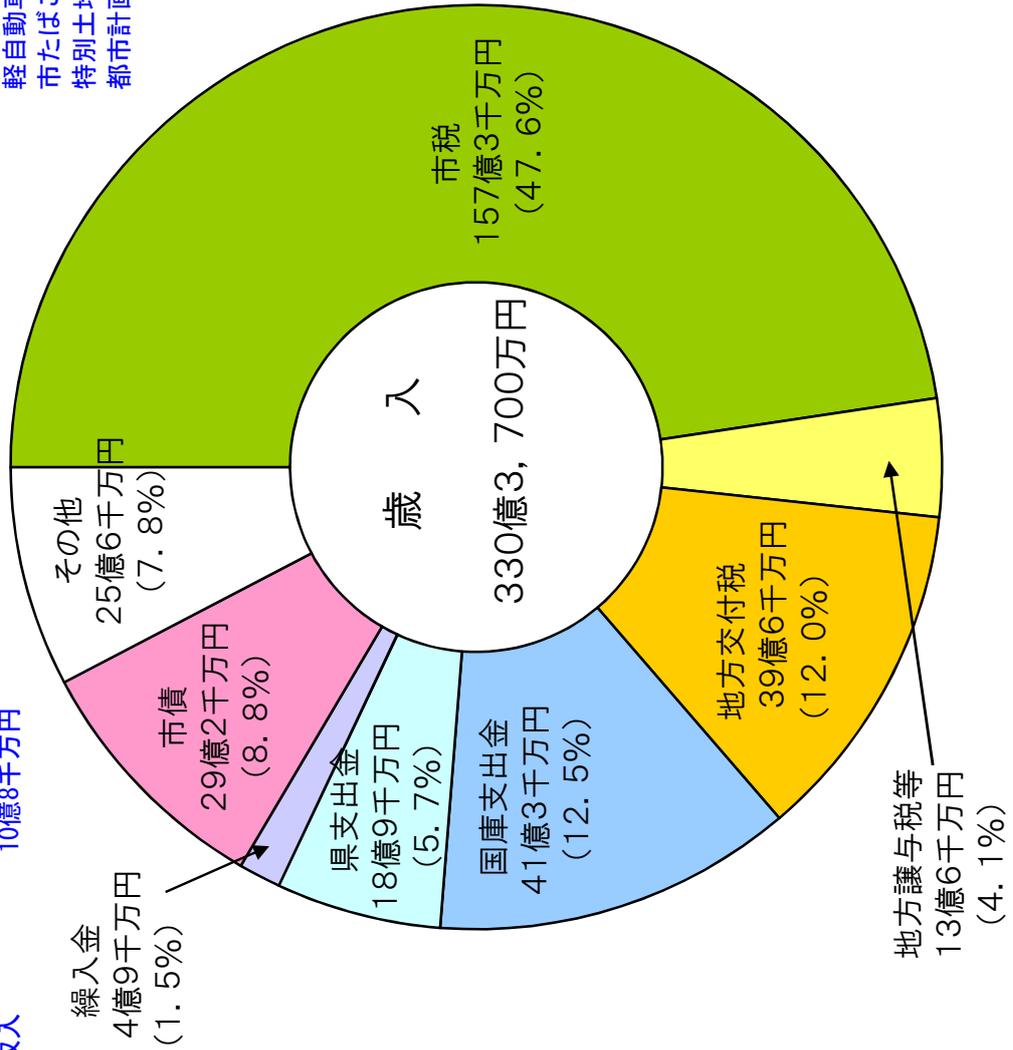
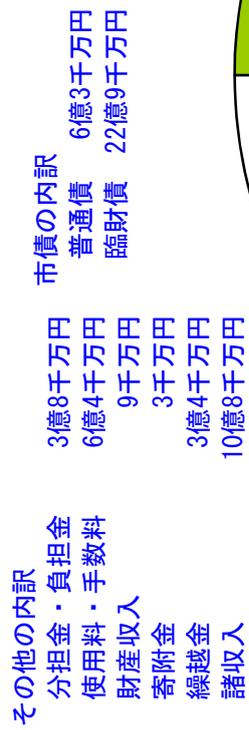
<b>(1) 議会費</b>	<b>3億9,415万円</b>	<b>(</b>	<b>△ 4,944万円</b>	<b>△11.1%)</b>
議員人件費	1億9,825万円	(	△ 105万円	△0.5%)
議員共済会負担金	9,456万円	(	△ 4,515万円	△32.3%)
<b>(2) 総務費</b>	<b>35億2,439万円</b>	<b>(</b>	<b>△ 1億9,074万円</b>	<b>△5.1%)</b>
基金管理費	3億1,965万円	(	1億3,570万円	73.8%)
庁舎等整備事業費	5,390万円	(	4,637万円	616.2%)
住民基本台帳システム整備事業費	3,381万円	(	3,381万円	皆増)
出先機関窓口システム整備事業費	945万円	(	945万円	皆増)
電算管理費	8,597万円	(	△ 817万円	△8.7%)
一般管理費職員給与費	14億6,411万円	(	△ 1億8,774万円	△11.4%)
<b>(3) 民生費</b>	<b>117億5,055万円</b>	<b>(</b>	<b>△ 6,050万円</b>	<b>△0.5%)</b>
子どものための手当支給経費	19億3,035万円	(	19億3,035万円	皆増)
保育実施事業費	10億3,254万円	(	1億5,818万円	18.1%)
私立保育所施設整備助成費	1億4,410万円	(	1億4,410万円	皆増)
国民健康保険特別会計繰出金	7億1,472万円	(	1億1,385万円	18.9%)
生活保護扶助費	13億1,798万円	(	1,051万円	0.8%)
高齢者交通費助成事業費	1億9,308万円	(	1,022万円	5.6%)
子ども手当支給経費	3億9,884万円	(	△ 24億7,128万円	△86.1%)
<b>(4) 衛生費</b>	<b>40億2,843万円</b>	<b>(</b>	<b>5億6,873万円</b>	<b>16.4%)</b>
防犯灯等LED化推進事業費	3億7,317万円	(	3億7,317万円	皆増)
病院整備事業費	3億6,640万円	(	3億1,251万円	579.9%)
ごみ減量化対策事業費	1億5,984万円	(	5,690万円	55.3%)
清掃リレーセンター管理費	4,492万円	(	△ 878万円	△16.4%)
ごみ処理経費	5億9,194万円	(	△ 1,755万円	△2.9%)

衛生処理場管理費	2億1,408万円 (	△ 4,744万円	△18.1%)
予防接種事業費	3億 338万円 (	△1億 406万円	△25.5%)
<b>(5) 産業経済費</b>	<b>3億1,217万円 (</b>	<b>△ 3,736万円</b>	<b>△10.7%)</b>
商工業振興事業費	5,380万円 (	△ 567万円	△9.5%)
企業誘致施策事業費	562万円 (	△ 3,398万円	△85.8%)
<b>(6) 土木費</b>	<b>32億3,508万円 (</b>	<b>△ 1億9,808万円</b>	<b>△5.8%)</b>
生駒駅前市街地再開発事業特別会計繰出金	3億 215万円 (	1億5,364万円	103.5%)
道路新設改良事業費	2億 201万円 (	1億3,071万円	183.3%)
北部地域整備促進事業費	2,254万円 (	884万円	64.5%)
公園整備事業費	7,245万円 (	△ 4,980万円	△40.7%)
松ヶ丘通り線街路整備事業費	0万円 (	△ 1億3,563万円	皆減)
企業誘致関連道路整備事業費	1億 740万円 (	△ 3億5,937万円	△77.0%)
<b>(7) 消防費</b>	<b>13億6,326万円 (</b>	<b>△ 657万円</b>	<b>△0.5%)</b>
常備消防費職員給与費	12億1,036万円 (	3,079万円	2.6%)
消防職員採用経費	432万円 (	232万円	115.2%)
消防団運営費	3,775万円 (	229万円	6.4%)
消防施設整備事業費	1,988万円 (	△ 3,914万円	△66.3%)
<b>(8) 教育費</b>	<b>44億5,539万円 (</b>	<b>4億9,168万円</b>	<b>12.4%)</b>
中央公民館施設整備事業費	2億5,870万円 (	2億4,870万円	2,488.8%)
郷土資料館新設事業費	2億4,232万円 (	2億2,434万円	1,248.4%)
<b>(9) 公債費</b>	<b>39億1,444万円 (</b>	<b>△ 2億3,872万円</b>	<b>△5.7%)</b>
市債償還元金	35億3,665万円 (	△2億 973万円	△5.6%)
市債償還利子	3億7,779万円 (	△ 2,899万円	△7.1%)

# 4 グラフ

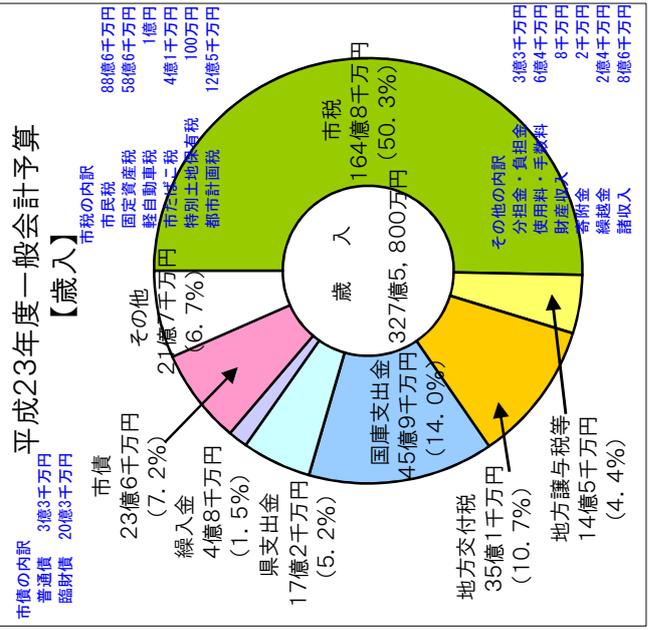
## 平成24年度一般会計予算案

【歳入】

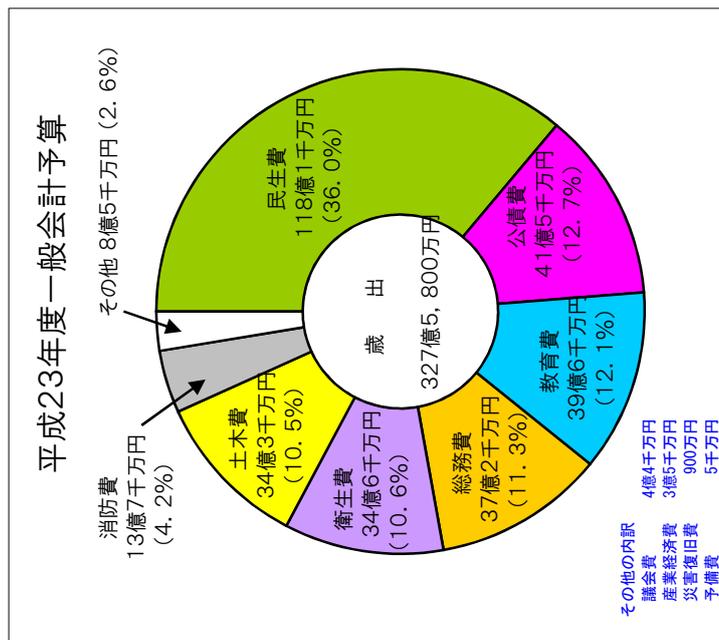
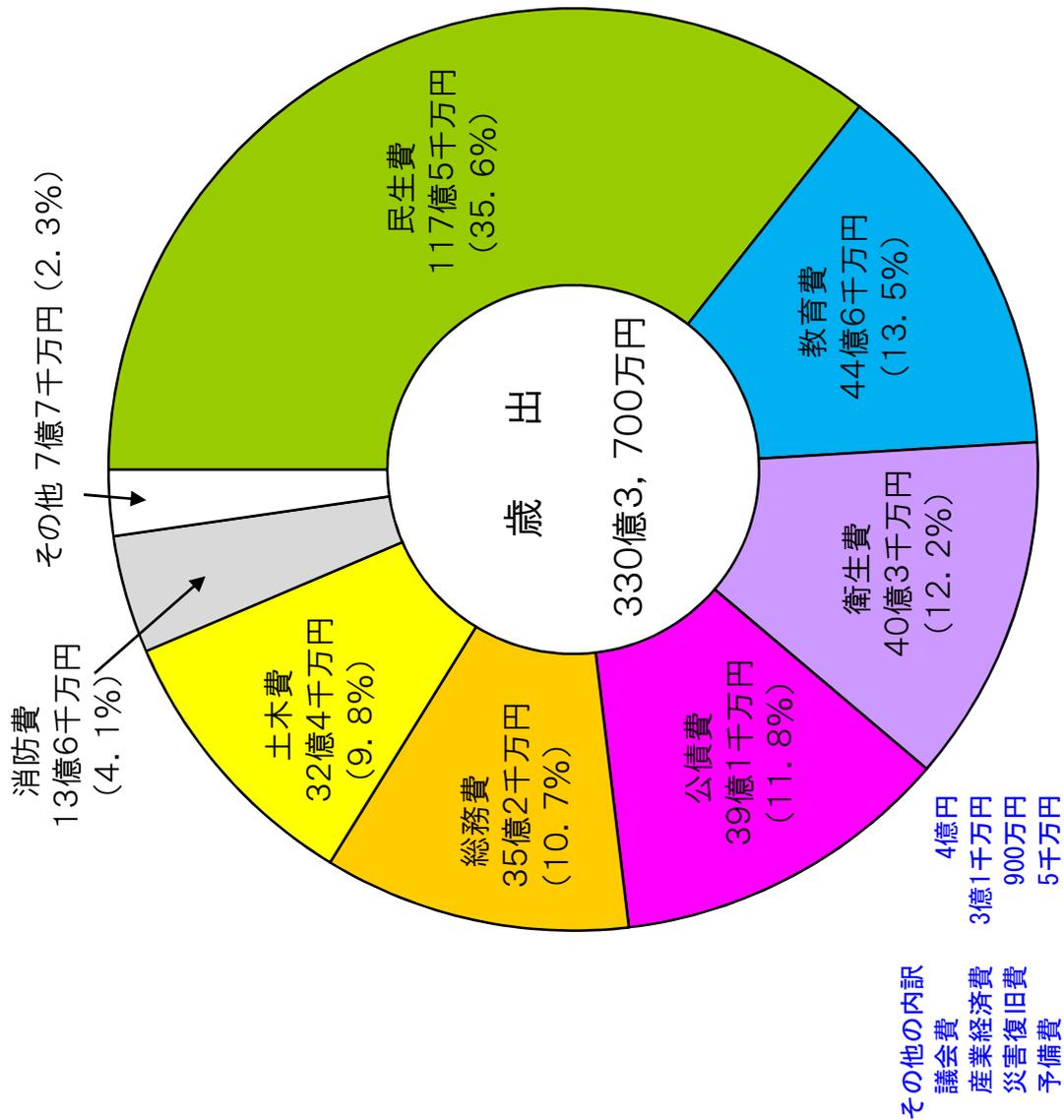


平成23年度一般会計予算

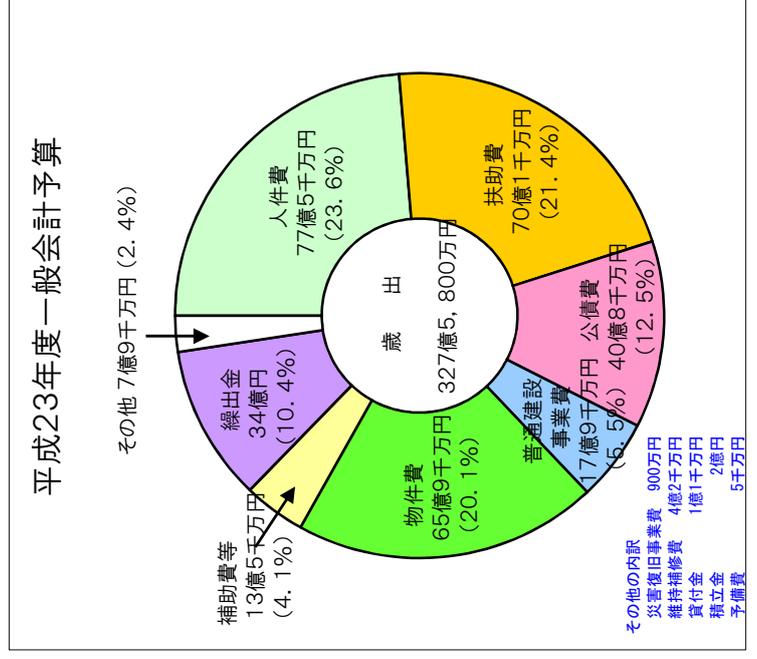
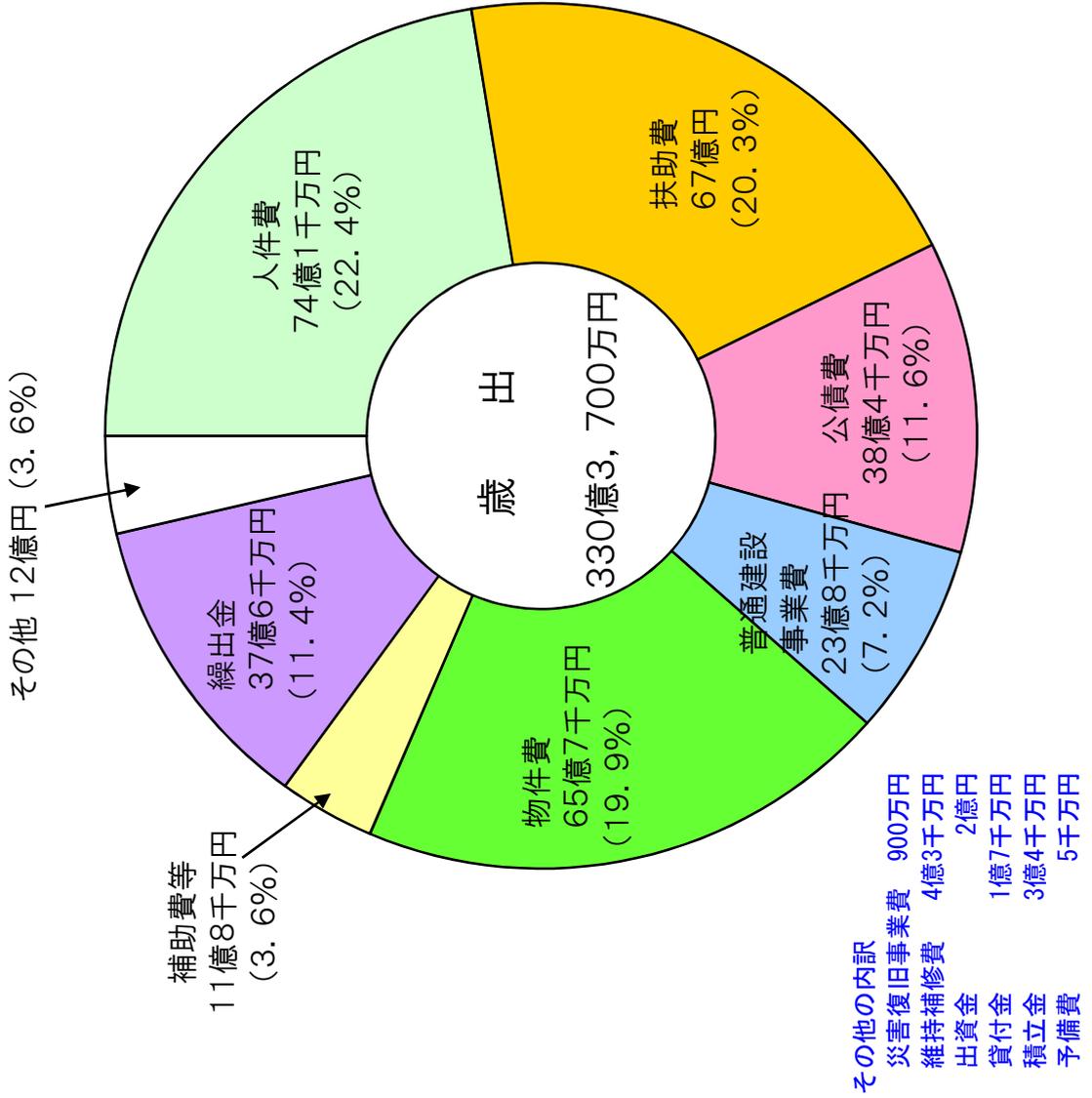
【歳入】



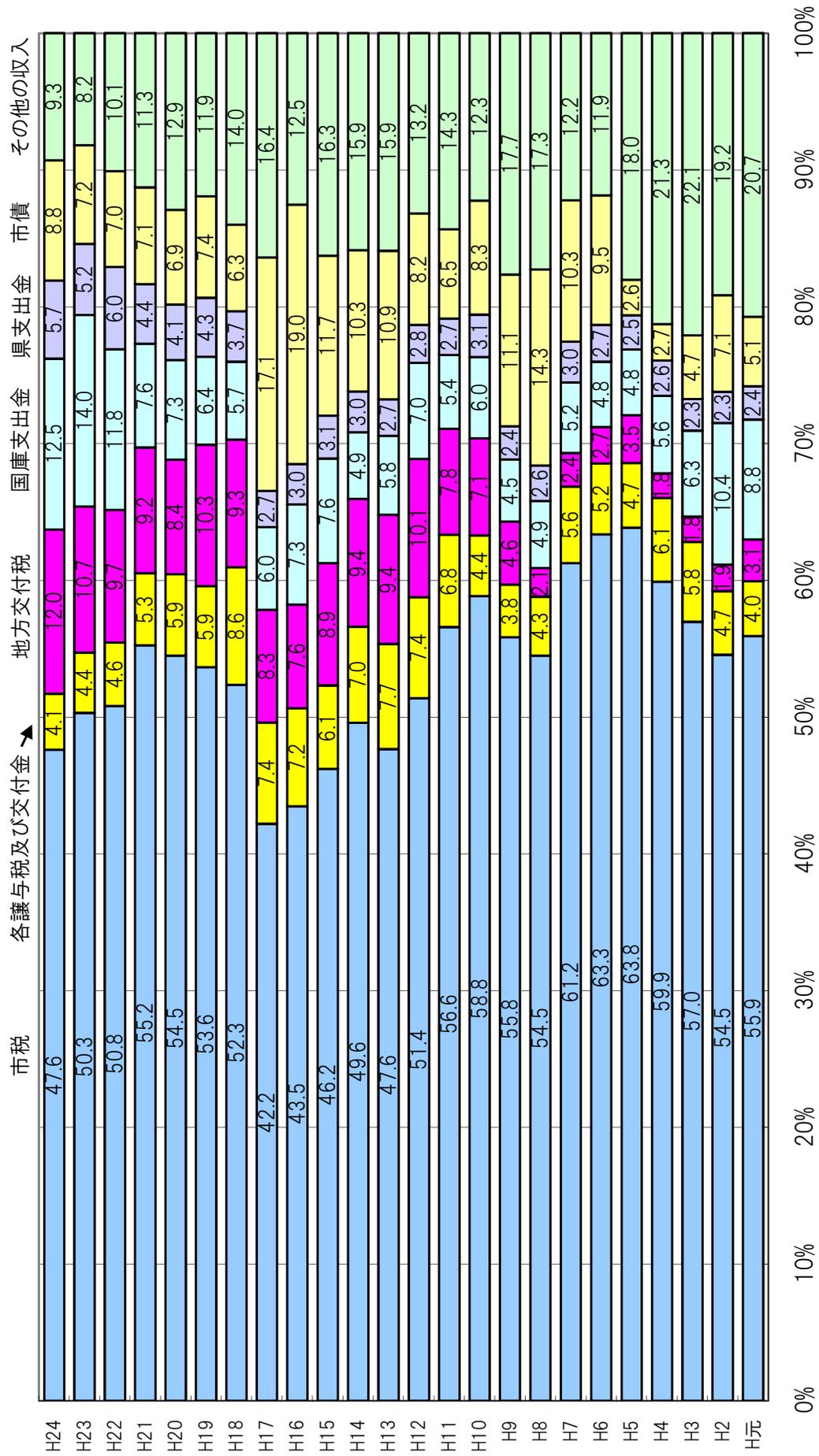
# 平成24年度一般会計予算案 【歳出】(目的別)



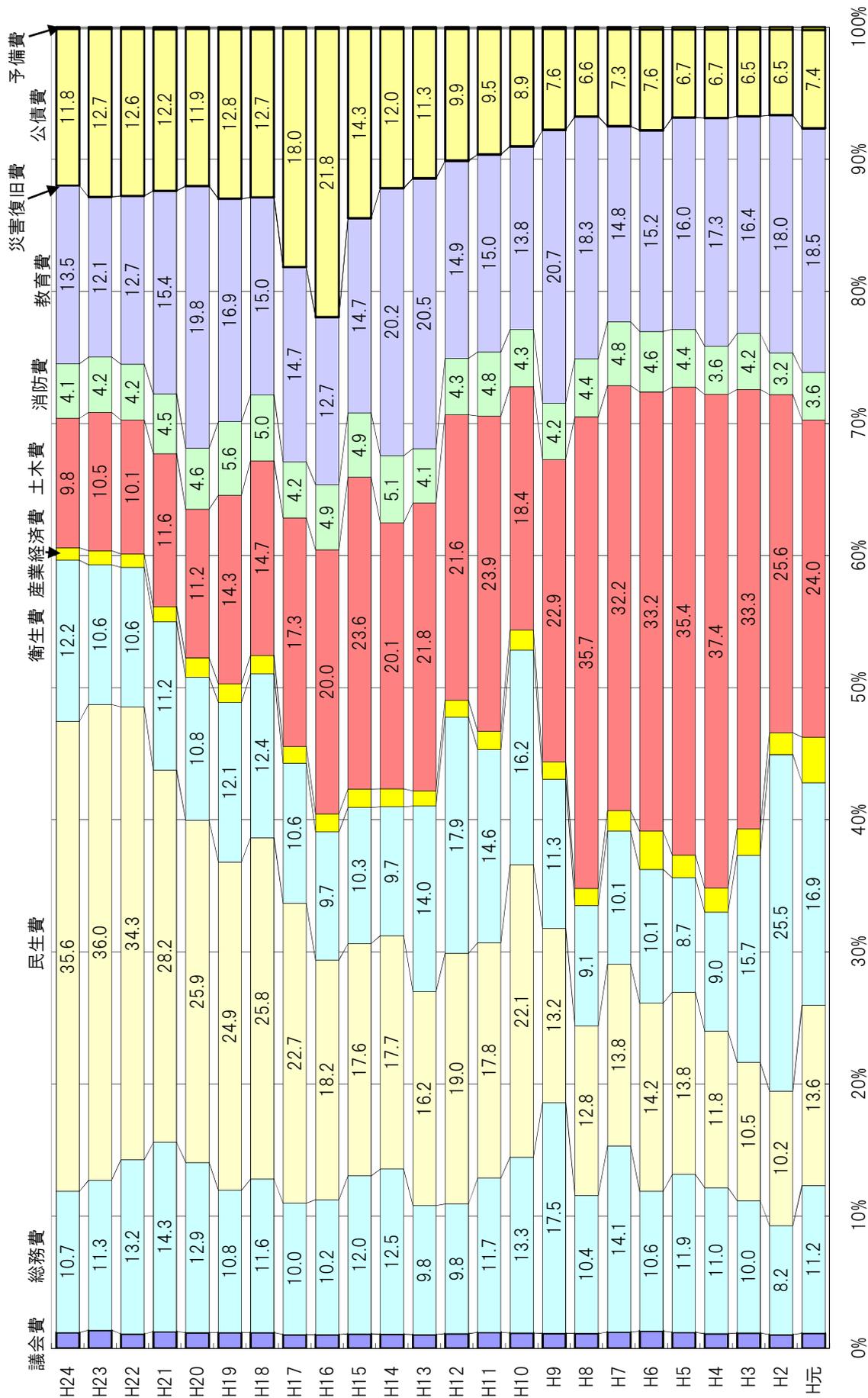
# 平成24年度一般会計予算案 【歳出】(性質別)



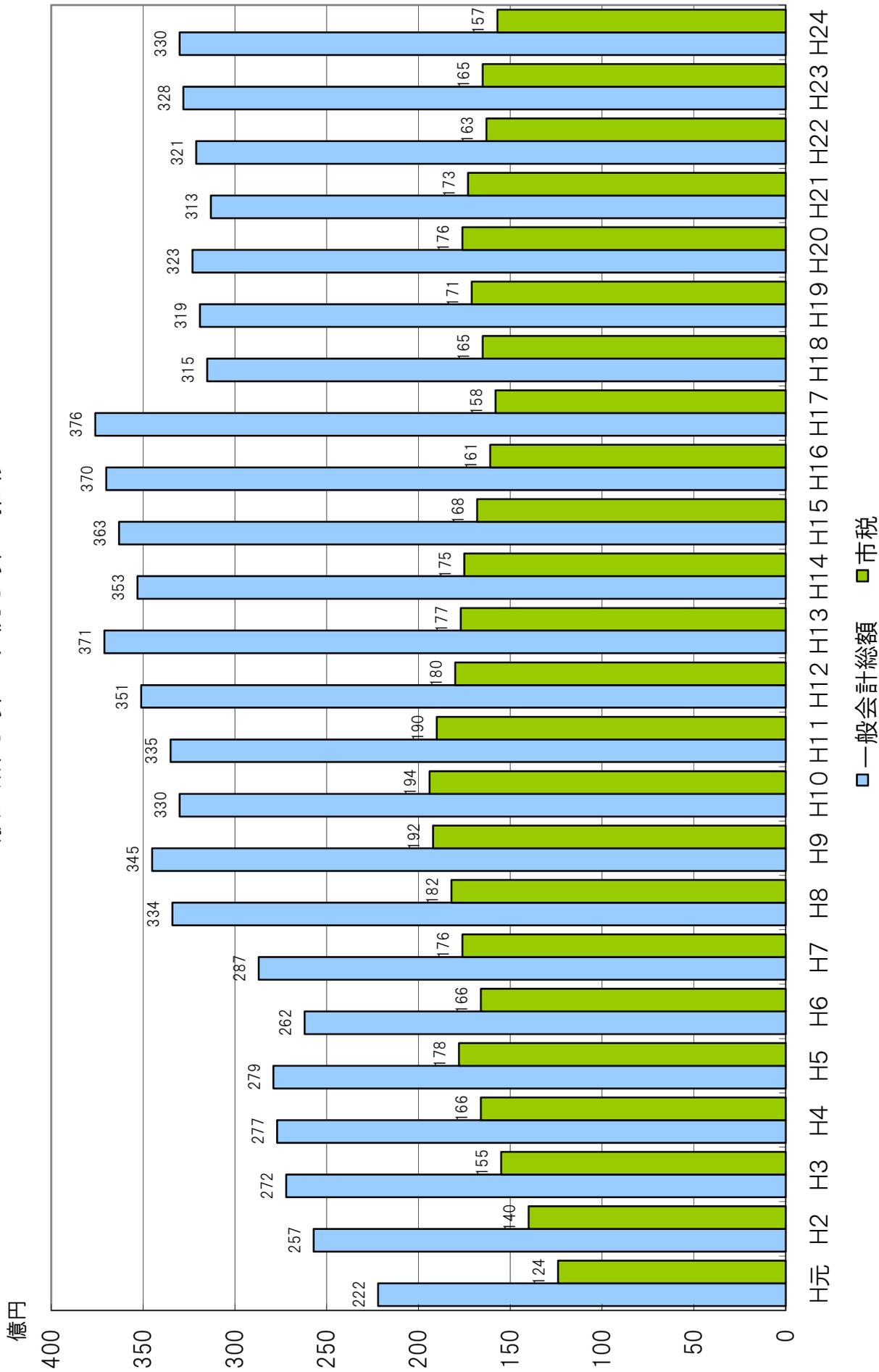
# 一般会計歳入予算(款別)推移



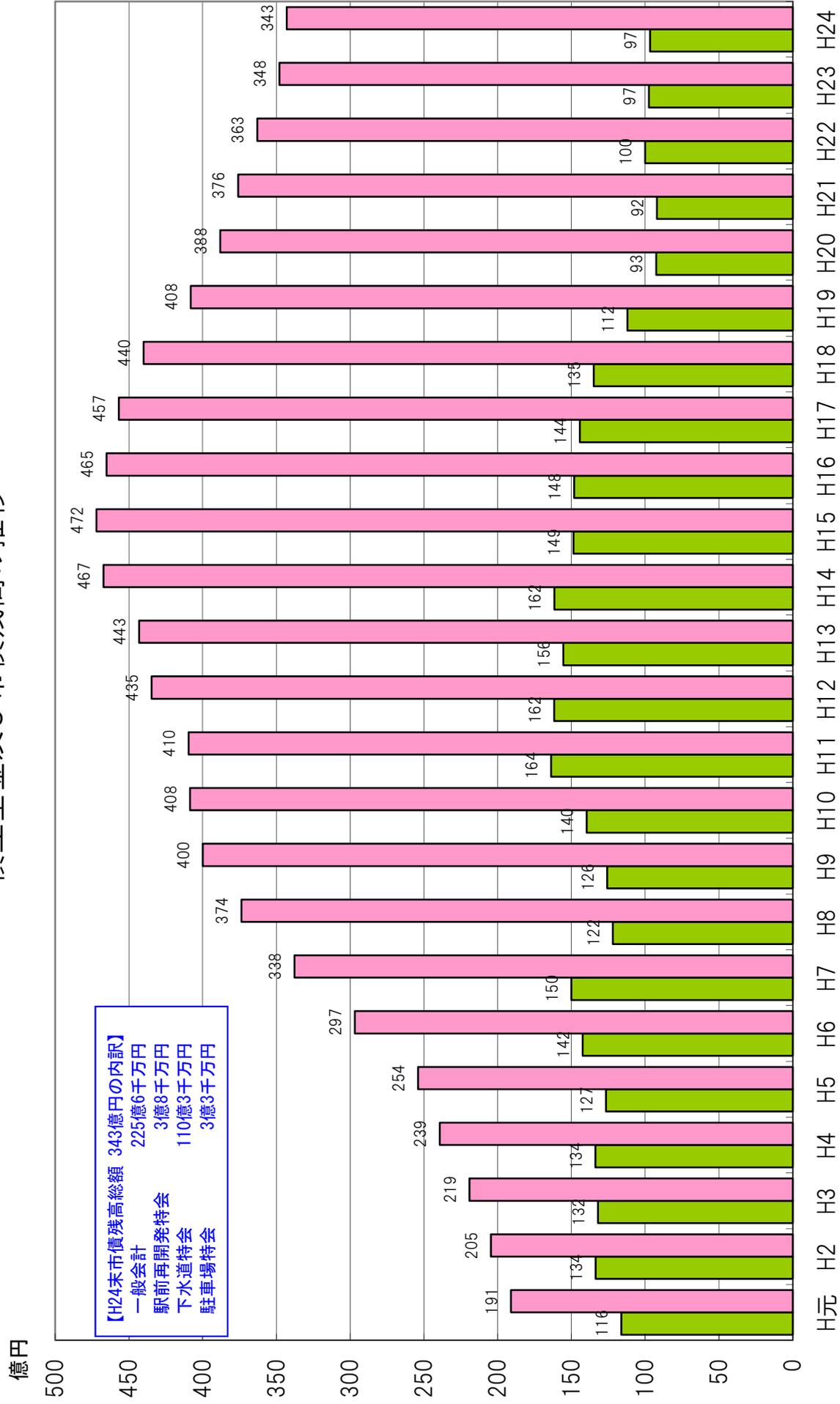
# 一般会計歳出予算(目的別)推移



# 一般会計予算と市税予算の推移



# 積立基金及び市債残高の推移

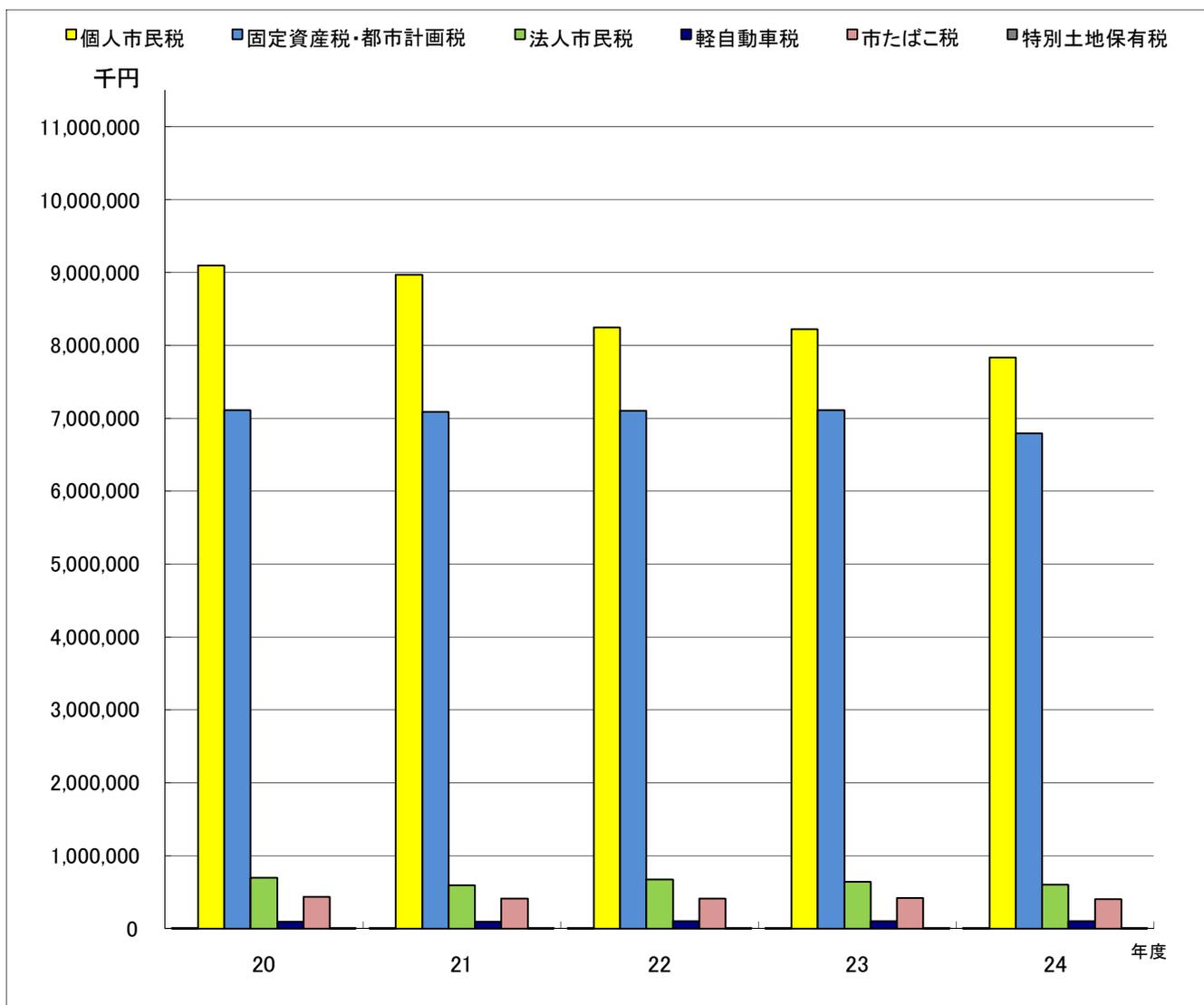


■ 積立基金残高 □ 市債残高 ※ H22までは決算額、H23、H24は予算額

## 5 市税の推移

(単位:千円)

年度 税目	20		21		22		23		23		24	
	決算	前年度比 (%)	決算	前年度比 (%)	決算	前年度比 (%)	当初予算	前年度比 (%)	補正後予算	前年度比 (%)	予算	前年度比 (%)
1 市民税	9,789,044	99.7	9,563,384	97.7	8,921,589	93.3	8,859,557	99.3	8,529,557	95.6	8,432,281	95.2
個人市民税	9,093,275	100.1	8,967,338	98.6	8,247,937	92.0	8,220,713	99.7	7,890,713	95.7	7,833,232	95.3
法人市民税	695,769	95.1	596,046	85.7	673,652	113.0	638,844	94.8	638,844	94.8	599,049	93.8
2 固定資産税	5,866,387	99.8	5,845,570	99.6	5,848,845	100.1	5,863,288	100.2	5,863,288	100.2	5,590,188	95.3
3 軽自動車税	90,316	104.5	93,508	103.5	96,620	103.3	99,215	102.7	99,215	102.7	101,044	101.8
4 市たばこ税	434,389	99.2	405,625	93.4	407,497	100.5	414,356	101.7	414,356	101.7	401,802	97.0
5 特別土地保有税	135	1.5	100	74.1	80	80.0	1,100	1,375.0	1,100	1,375.0	1,030	-
6 都市計画税	1,241,265	100.6	1,243,498	100.2	1,252,808	100.7	1,245,879	99.4	1,245,879	99.4	1,204,339	96.7
市税合計額	17,421,536	99.7	17,151,685	98.5	16,527,439	96.4	16,483,395	99.7	16,153,395	97.7	15,730,684	95.4

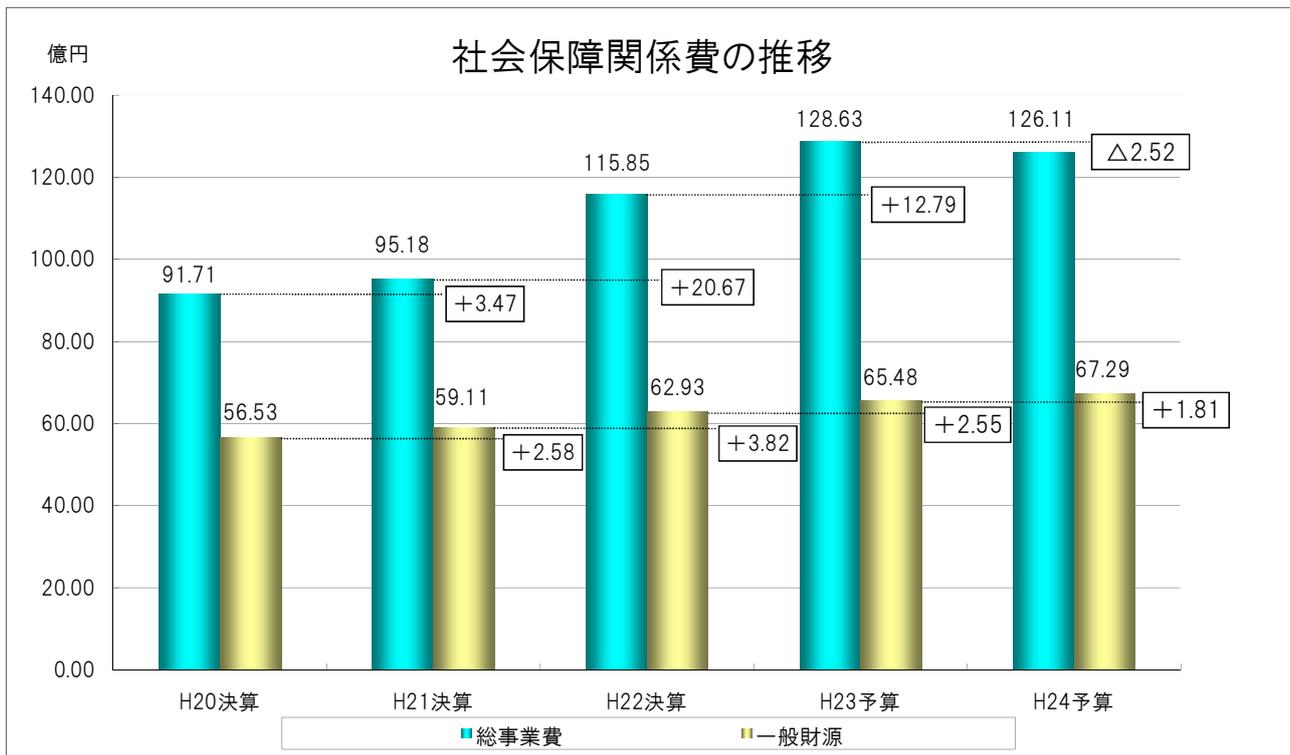


## 6 社会保障関係費の推移

年度別事業費及び事業費の内一般財源充当額

(単位千円)

事業名	総事業費					一般財源				
	H20決算	H21決算	H22決算	H23予算	H24予算	H20決算	H21決算	H22決算	H23予算	H24予算
生活保護	975,526	1,130,457	1,301,003	1,396,019	1,406,721	298,364	351,808	439,363	407,119	410,253
児童母子福祉	3,222,176	3,350,042	4,889,733	5,595,746	5,219,875	1,663,658	1,696,981	1,808,326	1,872,817	1,947,077
障がい者老人福祉	1,637,654	1,577,064	1,655,668	1,775,420	1,842,646	737,174	807,503	816,143	868,298	880,733
国民健康保険	442,115	471,215	563,907	600,873	714,722	252,401	268,975	292,898	312,202	371,034
介護保険	798,662	818,217	894,302	903,902	936,120	788,320	818,217	868,279	903,871	936,089
後期高齢者医療	714,447	791,839	862,514	940,296	987,773	621,227	709,038	774,425	815,853	858,821
社会福祉総務	516,260	473,868	500,650	476,981	427,065	457,522	418,732	446,517	416,065	375,770
保健衛生総務	393,031	434,418	435,545	423,863	473,235	366,798	404,955	404,627	394,371	440,333
予防	470,880	470,469	481,184	750,091	603,140	467,524	435,004	442,660	557,644	508,924
計	9,170,751	9,517,589	11,584,506	12,863,191	12,611,297	5,652,988	5,911,213	6,293,238	6,548,240	6,729,034
前年度増減額	—	346,838	2,066,917	1,278,685	△ 251,894	—	258,225	382,025	255,002	180,794



H24予算の特徴(H23予算との対比)

(単位千円)

主な項目	総事業費の増減	一般財源の増減
・【児童母子福祉】子ども手当の制度廃止による減	△ 2,461,050	△ 236,556
・【児童母子福祉】子どものための手当の創設による皆増	1,922,419	287,786
・【児童母子福祉】自己負担金徴収による子ども医療費(乳幼児医療費)の減	△ 18,247	△ 17,601
・【児童母子福祉】私立保育所1園の運営開始(10月～)等による増	187,993	28,429
・【児童母子福祉】児童扶養手当の自然増	22,510	15,006
・【児童母子福祉】学童保育料値上げによる学童保育施設運営費の減	△ 26,158	△ 26,428
・【障がい者老人福祉】障がい者福祉費の自然増	92,906	17,426
・【障がい者老人福祉】高齢者交通費助成費の自然増	10,218	10,218
・【国民健康保険】軽減世帯数の増加による国民健康保険特別会計繰出金の増	113,849	58,832
・【介護保険】介護保険特別会計繰出金の自然増	38,418	38,418
・【後期高齢者医療】奈良県後期高齢者広域連合への負担金の自然増	37,770	37,770
・【予防】予防接種事業費の対象人数精査による減	△ 104,058	△ 53,979
計	△ 183,430	159,321

## 7 子育て支援関連予算

平成24年度予算

(単位:千円、%)

項目	H24予算	構成比	H23予算	構成比	増減		H24新規施策
					増	減	
<b>福祉健康</b>	<b>5,498,687</b>	<b>16.6</b>	<b>5,777,758</b>	<b>17.6</b>	<b>△ 279,071</b>	<b>△ 4.8</b>	
保育	2,178,987	6.6	1,924,820	5.9	254,167	13.2	うみ保育園運営開始(H24.10月～) うみ病後児保育実施、学研まゆみ一時預かり保育実施 新設保育所施設整備費助成
子ども医療費助成	191,140	0.6	207,954	0.6	△ 16,814	△ 8.1	入院のみ小学校卒業まで拡大(H24.8月～) 自己負担金の徴収500円(入院1,000円)
児童手当	90	0.0	1,500	0.0	△ 1,410	△ 94.0	
子ども手当	398,842	1.2	2,870,123	8.8	△ 2,471,281	△ 86.1	
子どものための手当	1,937,024	5.9	0	0.0	1,937,024	皆増	3歳未満:15,000円、3歳以上小学生修了前:第1子・ 第2子10,000円、第3子以降15,000円、中学生: 10,000円、所得制限世帯:5,000円(H24.6月～)
ひとり親家庭等 医療費助成	44,460	0.1	49,421	0.2	△ 4,961	△ 10.0	
児童扶養手当	260,890	0.8	238,383	0.7	22,507	9.4	
母子生活支援	31,010	0.1	16,238	0.0	14,772	91.0	
児童館運営	2,625	0.0	2,301	0.0	324	14.1	
学童保育	162,351	0.5	179,993	0.5	△ 17,642	△ 9.8	鹿ノ台学童分割工事
母子保健	119,516	0.4	111,012	0.3	8,504	7.7	乳幼児健康診査における集団健診の導入
その他の児童福祉	171,752	0.5	176,013	0.5	△ 4,261	△ 2.4	
<b>教育</b>	<b>2,647,169</b>	<b>8.0</b>	<b>2,654,638</b>	<b>8.1</b>	<b>△ 7,469</b>	<b>△ 0.3</b>	
小学校費	437,318	1.3	484,092	1.5	△ 46,774	△ 9.7	AED設置
中学校費	305,427	0.9	297,391	0.9	8,036	2.7	
幼稚園費	819,356	2.5	807,760	2.5	11,596	1.4	生駒幼稚園預かり保育の拡大 俵口・あすか野幼稚園耐震補強設計 各幼稚園のリズム室にエアコン設置
学校給食	775,094	2.3	771,220	2.4	3,874	0.5	
その他の教育	309,974	0.9	294,175	0.9	15,799	5.4	
計	<b>8,145,856</b>	<b>24.7</b>	<b>8,432,396</b>	<b>25.7</b>	<b>△ 286,540</b>	<b>△ 3.4</b>	

前年度補正予算に前倒し計上事業

項目	H23補正予算	H22補正予算	H23補正予算の内容	
保育	383,136	10,400	私立保育所施設整備費助成	
小学校費	13,200	417,613	生駒東小プールろ過機取替工事 俵口小受水槽取替工事	
幼稚園費	32,615	6,766	あすか野幼稚園渡り廊下屋根改修工事 生駒幼稚園耐震補強工事、工事監理委託、リズム室・保育室エアコン設置	
計	<b>428,951</b>	<b>434,779</b>		

	H24予算+H23補正予算	H23予算+H22補正予算	増減	
<b>子育て支援総合計</b>	<b>8,574,807</b>	<b>8,867,175</b>	<b>△ 292,368</b>	<b>△ 3.3</b>
一般会計総額	33,037,000	32,758,000	279,000	0.9

## 8 マニフェスト関連予算

マニフェストの内容				平成24年度予算	
分類	番号	内容	時期	内 容	予算額 (単位：千円)
医療	1	生駒市立病院の開院	平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地借上料</li> <li>・実施設計及び工事監理業務委託</li> <li>・企業債元利償還</li> <li>・職員給与費</li> <li>・予備費等</li> </ul>	125,200
	2	国民健康保険特別会計の赤字解消	平成22年度決算時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費適正化専門部会謝礼</li> <li>・希望シール、啓発用リーフレットの作成</li> <li>・ジェネリック通知作成業務委託</li> <li>・療養費(柔道整復師等)レセプト点検業務委託</li> <li>・生活習慣病予防に向けた特定保健指導保健師の雇用</li> </ul>	15,034
高齢者・障がい者福祉	3	小規模多機能型居宅介護施設を2箇所開設	平成23年度まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年7月1箇所開設</li> <li>・平成23年度末1箇所開設予定</li> </ul>	-
	4	特別養護老人ホームを1つ新設	平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム建設助成</li> </ul>	32,875
	5	認知症サポーターを1,000人養成	平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座講師謝礼</li> <li>・消耗品</li> </ul>	100
防災・消費者保護	6	中央公民館の耐震化	平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強工事</li> </ul>	48,448
	7	市役所本庁舎の耐震化	平成25年度		-
	8	自主防災組織の組織率の向上	平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災会活性化事業補助金</li> </ul>	4,000
	9	消費者保護ボランティアを養成	平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア養成講座等(無償)を継続</li> </ul>	-
子育て支援	10	北地区に定員120名規模の民間保育園を開設し、待機児童を解消する	平成23年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年4月学研まゆみ保育園開園</li> </ul>	-
	11	白庭台に民間幼稚園を誘致	平成22年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施済み</li> </ul>	-
	12	全保育園・幼稚園舎の耐震診断及び耐震補強設計を完了	平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・俵口幼稚園耐震補強設計</li> <li>・あすか幼稚園耐震補強設計</li> </ul>	12,916
教育・文化	13	小学校2年生を35人以下学級に	平成23年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時講師の雇用</li> </ul>	19,143
	14	全小中学校に市立図書館の司書を派遣	平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書活動、司書派遣事業謝礼</li> <li>・司書派遣保険料</li> </ul>	7,949
	15	全小中学校校舎の耐震化を完了(耐震化率100%)	平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施済み</li> </ul>	-
	16	郷土資料館の開設	平成25年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修工事</li> <li>・展示設計施工</li> <li>・指定管理者の選定</li> </ul>	242,315

マニフェストの内容				平成24年度予算	
分類	番号	内容	時期	内 容	予算額 (単位：千円)
行財政改革	17	市長、副市長、教育長の給与を10%削減	平成23年4月	・市長・副市長の給料月額を10%、 教育長の給料月額を6%削減	△ 2,868
	18	市職員の給与体系や特殊勤務手当の更なる見直し	平成22年4月	・時間外勤務手当の削減 ・平成22年度決算比で約18%削減 ・特殊勤務手当の見直し	△ 60,830
	19	市の外郭団体「生駒市ふれあい振興財団」の解散	平成22年3月	・実施済み	-
	20	公共施設の維持管理費の削減とサービスの向上	平成24年度	・中央公民館、地区公民館、図書館 館、南コミュニティセンター、北コ ミュニティセンター、芸術会館に指 定管理者制度を導入	219,969
	21	市債残高の縮減	平成25年度予算時	・H23年度末（予定）348億円 ・H24年度末（予定）343億円	-
	22	経常収支比率95%以下にする	平成24年度決算時	・H22年度決算 90.2% ・H23年度決算 93.6% （中期財政計画） ・H24年度決算 92.8% （中期財政計画）	549
	23	市職員数を800名以下にする	平成26年4月	・対前年度職員数の減 （△12名、860名→848名） 市長・副市長・教育長を除く	△ 102,611
	24	行政組織の整理・統合	平成22年4月		-
市民参加	25	常設型住民投票条例の制定	平成22年中		-
	26	市民税1%支援制度の創設	平成23年4月	・支援制度シンポジウム ・支援制度審査会 ・支援制度団体紹介用冊子 ・支援金	11,817
地球温暖化対策	27	廃プラスチックごみの全市分別収集	平成23年度	・プラスチック製容器包装収集運搬業務 ・プラスチック製容器包装選別業務 ・プラスチック製容器包装再商品化業務	101,431
	28	1日1人あたりのごみの排出量を平成19年度比で10%減少させる	平成25年度	・ごみ半減トライアル計画	2,000
	29	ごみの再資源化率を25%以上にする	平成25年度	・資源ごみ回収業務委託	34,042
	30	粗大ごみ戸別電話リクエスト収集	平成22年度	・大型ごみ収集運搬及び処理業務委託	13,646
	31	市の公共施設に環境マネジメントシステムを導入	平成22年4月	・環境マネジメントシステム運用支 援業務	945
住環境や緑地の保全	32	下水道普及率を6%向上させる (56%→62%)	平成24年度	・公共下水道管渠整備事業 ・個別浄化槽地区下水道接続推進事 業等	913,170
	33	まちをきれいにする条例（ポイ捨て禁 止条例）の制定	平成22年6月	・まちをきれいにする条例啓発用物品 腕章、看板、幟、チラシ	279
	34	景観条例の制定	平成22年度	・景観基本計画策定等業務委託	3,283
	35	「市民の森」制度の創設	平成22年度	・ワークショップ運営委託 ・測量委託等	3,200

マニフェストの内容				平成24年度予算	
分類	番号	内容	時期	内 容	予算額 (単位：千円)
都市基盤整備・交通	36	大学、産業施設、住宅、保全緑地、公園等からなる学研高山地区第2工区の見直し案の検討を継続	平成22年度		-
	37	生駒駅前北口第二地区の再開発ビルの竣工	平成25年	・公共施設管理者負担金 ・歩行者専用通路等（施工区域外）の整備 ・市街地再開発事業補助金	1,083,190
	38	生駒駅から北に延びる松ヶ丘通り線の拡幅及び歩道整備工事の竣工	平成24年度	・H23年度予算繰越実施	-
	39	コミュニティバスのルートを2つ以上新設	平成23年度	・コミュニティバス運行委託料	12,000
農・商・工業、観光の振興	40	遊休農地活用事業の貸付面積を3ヘクタール以上に拡大する	平成25年度	・遊休農地活用事業（毎年0.5ha目標）	2,744
	41	北田原工業団地と国道163号線を南北に直結する新道の開通	平成24年4月	・不動産鑑定 ・用地補償調査 ・用地 ・工事 ・建物移転等補償 等	107,402
	42	新規に8社の企業誘致	平成25年度まで	・企業立地促進補助金 ・企業誘致調査委託 ・パンフレット作成等	5,624
	43	いこま国際音楽祭を開催する	平成22年秋	・いこま国際音楽祭実行委員会補助金	5,000

## 9 生駒市平成24年度予算案 事業概要版掲載事業一覧

出先機関(市民サービスコーナー)窓口業務推進	(市民課)
私立保育所施設整備事業助成	(こども課)
生駒幼稚園預かり保育の拡大	(教育総務課)
ふるさと生駒応援寄附を活用して小学校にAEDを設置	(教育総務課・課税課)
中央公民館耐震補強工事及び増改築工事	(中央公民館)
郷土資料館新設事業	(生涯学習課)
生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業	(地域整備課)
リニア中央新幹線関連調査検討業務	(地域整備課)
学研北生駒駅周辺まちづくり関連道路整備事業	(土木課)
防犯灯、街路灯のLED化事業(H23年度3月補正も含む)	(環境政策課)
ごみ半減トライアル計画	(環境事業課)
事業系ごみ処理手数料の見直し	(環境事業課)
自然エネルギー活用補助事業	(環境政策課)
小中学校・幼稚園にエコボーナス	(教育総務課)
山崎浄水場小水力発電施設設置	(水道局工務課)
街路樹診断	(公園管理課)
北分署整備事業(H23年度3月補正)	(消防本部総務課)
消防救急無線デジタル化整備事業(H23年度3月補正)	(消防本部警防課)

# 生駒市平成24年度予算案

## 事業概要版



出先機関(市民サービスコーナー)窓口業務推進……………	p 1	(市民課)
私立保育所施設整備事業助成……………	p 2	(こども課)
生駒幼稚園預かり保育の拡大……………	p 3	(教育総務課)
ふるさと生駒応援寄附を活用して小学校にAEDを設置……………	p 4	(教育総務課・課税課)
中央公民館耐震補強工事及び増改築工事……………	p 6	(中央公民館)
郷土資料館新設事業……………	p 7	(生涯学習課)
生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業……………	p 8	(地域整備課)
リニア中央新幹線関連調査検討業務……………	p 9	(地域整備課)
学研北生駒駅周辺まちづくり関連道路整備事業……………	p 10	(土木課)
防犯灯、街路灯のLED化事業(H23年度3月補正も含む)……………	p 11	(環境政策課)
ごみ半減トライアル計画……………	p 12	(環境事業課)
事業系ごみ処理手数料の見直し……………	p 13	(環境事業課)
自然エネルギー活用補助事業……………	p 14	(環境政策課)
小中学校・幼稚園にエコボーナス……………	p 15	(教育総務課)
山崎浄水場小水力発電施設設置……………	p 16	(水道局工務課)
街路樹診断……………	p 17	(公園管理課)
北分署整備事業(H23年度3月補正)……………	p 18	(消防本部総務課)
消防救急無線デジタル化整備事業(H23年度3月補正)……………	p 19	(消防本部警防課)

## ○ 出先機関(市民サービスコーナー)窓口業務推進

**予算額** 10,097千円

### **注目ポイント**

- ① 受取りまでの待ち時間の短縮
- ② 窓口での申請書の記載が不要
- ③ 戸籍証明書の土日の交付が可能
- ④ 窓口で申請書を記入して取得するよりも交付手数料が安価（コンビニで取得するのと同じ手数料）

**目的** 住民基本台帳カードの普及と利便性の向上

### **事業概要**

- ① 市内7ヶ所の市民サービスコーナーの内6ヶ所（コミュニティセンターを除く）の窓口にて、現在、市民課に設置しているものと同機種の窓口専用端末機を設置し、住民基本台帳カードを使って住民票の写し、印鑑登録証明書及び戸籍証明書を自動で申請することができるようにします。
- ② 住民基本台帳カード交付手数料及び再交付手数料を「平成23年2月1日から平成24年3月31日までの間に限り」無料としていましたが、平成24年4月1日から「当分の間」に変更します。
- ③ 元町のコミュニティセンター内に平成8年から設置している市民サービスコーナー（土日のみ開設で住民票の写し、印鑑登録証明書の発行）は、平成23年4月からコンビニ交付を開始し、休日や時間外でも証明書の取得が可能となったことにより、平成24年7月1日から廃止します。

### **窓口専用端末機設置場所**

- ① 北コミュニティセンターI S T Aはばたき
- ② 南コミュニティセンターせせらぎ
- ③ 鹿ノ台地区公民館
- ④ 図書館
- ⑤ 高山竹林園
- ⑥ 北地区（水道局真弓事務所）

### **窓口専用端末機の交付の証明書の対象範囲と交付手数料**

- |                   |           |                        |
|-------------------|-----------|------------------------|
| ① 住民票の写し（最新のもの）   | 1通当たり150円 | （窓口300円【平成24年4月1日から】）  |
| ② 印鑑登録証明書（外国人は除く） | 1枚当たり150円 | （窓口 300円【平成24年4月1日から】） |
| ③ 戸籍の全部事項証明書      | 1通当たり250円 | （窓口 450円）              |
| ④ 戸籍の個人事項証明書      | 1通当たり250円 | （窓口 450円）              |
| ⑤ 戸籍の附票の写し        | 1通当たり150円 | （窓口 300円【平成24年4月1日から】） |

**設置時期**：平成24年6月初旬設置予定

### **窓口専用端末機を利用するには**

- ① 住民基本台帳カードの取得
- ② 住民基本台帳カード利用登録申請（暗証番号登録）



窓口専用端末機

問い合わせ先 市民課 内線 302

## ○ 私立保育所施設整備事業助成

**予算額** 144,102 千円

**注目ポイント** 保育所施設を整備する事業者に施設整備助成を行います。

- ① 待機児童解消を図るため、新たに保育所施設を整備する法人を募集します。
- ② 市立4園、私立9園の保育所に加え、現在整備を進めている保育所も合わせて平成24年度から2年間で4園の私立保育所が整備される予定です。

### **背景・目的**

生駒市では、住宅開発に伴う子育て世帯の転入等により就学前児童数が増加傾向にあることに加え、就業する女性の増加や核家族化の進行などの要因により保育需要が年々増加し、保育所の定員を大幅に上回る状況が続いているうえ、平成24年2月1日現在で193名の待機児童がおられます。

平成25年度末までに保育所4園が新設されると、定員が380名～390名確保できますので、ほぼ待機児童問題は解決できると思われま

### **事業概要**

保育所施設の整備を希望する事業者を公募し、事業計画をプロポーザル方式で選考して事業者を決定します。決定した事業者は独自で施設整備を行い、整備に要した費用の一部を助成します

### **スケジュール**

平成24年3月頃 事業者公募  
平成24年5月頃 事業者選考  
平成24年6月頃 事業者決定

問い合わせ先 こども課 内線 770

## ○ 生駒幼稚園預かり保育の拡大



**予算額** 4,242千円

〔	臨時講師の雇用	1,702千円
	駐車場賃借料	540千円
	エアコン設置	2,000千円

(※エアコン設置は H23 補正へ前倒し)

### **注目ポイント**

生駒市立生駒幼稚園(生駒市西旭ヶ丘18番12号)で、長時間預かり保育を実施します。

### **背景・目的**

市民の就労希望が増加し、保育所での待機児童が増加している中で、保護者が就労していれば従来の幼稚園区を外し、市内中央部に位置する生駒幼稚園の保有(空き)教室を利用して、預かり保育を拡大します。

この制度によって、新しく16名が長時間保育を利用する予定です。(23年2月17日現在)

### **事業概要**

- 預かり時間  
午前8時15分から8時30分と午後2時から5時までに拡大。長期休業中は午前8時15分から午後5時まで(現行:午後2時から4時まで)。
- 預かり保育曜日  
月～金曜日に加えて長期休業中も実施(土・日・祝日・年末年始を除く。現行:月・火・木・金曜日)。
- 通園区域  
就労理由に限り生駒市内全域に拡大(現行:園区限定)。
- 預かり保育料  
月極め7,000円(現行:1回300円 短時間預かり保育希望の場合は現行どおり1回300円)。

### **スケジュール**

平成24年4月から実施

問い合わせ先 教育総務課 内線621

## ○ ふるさと生駒応援寄附を活用して小学校にAEDを設置



**予算額** 5,600千円

### 注目ポイント

ふるさと生駒応援寄附によっていただいた寄附金を、小学校のAED設置費用の一部に活用します。AEDは、緊急時に児童の命を守るとともに、社会体育としての体育施設開放事業においても役立つものです。

### 背景目的

ふるさと生駒応援寄附は、本市が目指す「関西一魅力的な住宅都市」の実現に向けて、全国の皆さんから応援していただけるように始めた制度です。まちづくりに参加していただけるよう、寄附の使いみちを指定できることや、税の軽減を受けられること、1万円以上の寄附者には生駒市の特産品などの記念品をお贈りすることなどが特徴です。

昨年12月に個人の方からいただいた100万円の寄附(市民功労表彰により感謝状の贈呈)を「小学校のAED設置」費用の一部に活用し、児童の安全確保等緊急時に備えます。

【(平成22年度 77件 1,726,259円、  
平成23年度 79件 2,449,236円(24年1月現在)】

### 事業概要

- ①市内全小学校(12校)にAEDを設置します。
- ②AED本体に寄附を活用して設置していることを表示することで、ふるさと生駒応援寄附の啓発をします。

### スケジュール

- 6月 一括購入し、各小学校に設置予定。  
各校で、AED、人工呼吸、心臓マッサージ等の救命講習会を実施。

### 【ふるさと生駒応援寄附とは】

生駒市が目指す「関西一魅力的な住宅都市」の実現に向け、全国から寄附を募るために平成20年度から実施しているもので、寄附の使いみちが指定できること、1万円以上の寄附者に特産品などの記念品を贈っていること、所得税や住民税の軽減を受けることができることなどが特徴です。

○寄附の使いみちは次の4つの施策(テーマ)から指定することができます。

- ・ 福祉・健康施策
- ・ 子育て・教育施策
- ・ 環境・緑化・産業・観光推進施策
- ・ 安全・安心なまちづくり、都市基盤整備施策

市長が4つの施策のいずれかに振り分ける「市長におまかせ」を選ぶことも可能。

### ○税の軽減

申告すると所得税、住民税の軽減を受けられます(軽減には限度があります)。

### ○特産品などの記念品



### ○寄附実績(平成24年1月末現在)

13,451,077円

内訳:	平成20年度	192件	4,853,750円
	平成21年度	115件	4,421,832円
	平成22年度	77件	1,726,259円
	平成23年度	79件	2,449,236円

問い合わせ先 AED設置については教育総務課 内線 621  
ふるさと生駒応援寄附については課税課 内線 281

## ○ 中央公民館耐震補強工事及び増改築工事

**予算額** 258,695 千円

### **注目ポイント**

生駒市の生涯学習活動の中心である中央公民館を、安心して便利に利用できるよう整備を行います。



### **事業実施の背景**

中央公民館は、昭和 56 年に建設され、平成 21 年度に行った耐震診断で、建物全体の耐震性が不足していると判定されました。

また、大ホールは、控室が狭く、舞台の奥行きが不足しているうえ、舞台へのアクセスが不便であることなど、利用に支障を来たすことが多くなっています。

中央公民館の敷地の一部が生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業の区域内になっていることから、市街地再開発事業の工事が本格化する時期に合わせて、耐震補強と控室等の増改築を行います。

### **事業概要**

- ① 建物の耐震補強工事
- ② 大ホール控室の増築、舞台用エレベータの新設、大ホール舞台の拡張など

### **スケジュール**

平成 24 年度中に着工～工事完了を予定

問い合わせ先 中央公民館 ☎75-0101

## ○ 郷土資料館新設事業



郷土資料館 正面



**予算額** 242,315 千円

### **注目ポイント**

生駒市に郷土資料館が復活します。登録有形文化財である旧生駒町役場庁舎を改修し、子どもから大人まで楽しめる郷土資料館を設立します。

### **背景・目的**

現在、生駒市の所蔵文化財は市内小学校に保存しており、脆弱な文化財の保管場所の確保が急務となったことと、市民のみなさんの郷土の歴史文化を見つめなおそうという動きや、生駒について知りたいというニーズが高まったため郷土資料館を新設します。ボランティアの募集や、生駒市歴史文化基金としていただいた寄附金の一部を郷土資料館の新設・運営に活用し、みんなで作る資料館をめざします。

### **事業概要**

- ① 郷土資料館を新設し、建物も収蔵する文化財も適切に保存・管理します。
- ② 展示だけでなく、体験コーナーや各種講習会などを通して、生駒市の歴史文化を子どもから大人まで楽しく学ぶことができる施設とします。

### **スケジュール**

平成 24 年度 改修工事  
平成 25 年度 開館予定

問い合わせ先 生涯学習課 内線 641

## ○ 生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業



(平成 23 年 12 月時点 イメージパース)

### 予算額

生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業	市補助金等	1,086,456 千円
(関連事業)	生駒駅前北口交通広場改修詳細設計等	5,500 千円
	生駒駅前北口第二地区図書室設置事業	7,245 千円

### 注目ポイント

市の中心市街地である近鉄生駒駅前に新たな住宅や商業施設、公益施設として図書室などを整備し、新たなにぎわいを創出し、活性化を図ります。

### 背景・目的

この事業は、既に整備が完了している第一地区(アントレいこま)、第四地区(アコーいこま)に引き続き、市の玄関口としてふさわしい良質な住宅と魅力的な商業施設などを設け、新たなにぎわいを創出することを目的としています。

### 事業概要

この事業は、再開発組合が施行主体となり、総事業費約 71 億円で 1 つの施設棟と 2 つの住宅棟などを建設する計画です。施設棟は地上 5 階建てで、屋上や壁面を緑化したり、LED照明や太陽光パネルを設置したりすることで環境や景観に配慮した建物になっています。施設内容としては、1 階から 4 階までは商業施設、5 階は公益施設として読書テラスや読書カフェコーナーを備え、駅前の利便性を活かした特色ある図書室を計画しています。その他、公益施設として、200 台分の市営駐車場を設ける予定です。また、3 階のデッキ階には、市民の皆さんが憩い、集え、様々なイベントも行うことができる「(仮称)にぎわい広場」を整備します。

一方、住宅棟は高さ 40m の地上 13 階建てで、駅まで徒歩 1 分の住宅を 2 棟合わせて 135 戸計画しています。

### スケジュール

- ◎平成 24 年 3 月 工事着手
- ◎平成 25 年 12 月 工事完了(予定)

問い合わせ 地域整備課 内線 711、図書会館 ☎75-5000

## ○ リニア中央新幹線関連調査検討業務

### リニア中央新幹線の新駅の誘致に向けて



**予算額** 10,000千円

#### **注目ポイント!**

本市の将来の発展に資するため、「関西文化学術研究都市高山地区第2工区」にリニア中央新幹線の新駅(中間駅)の誘致に向けた調査や検討に取り組めます。

#### **背景・目的**

関西文化学術研究都市は、京都・大阪・奈良の三府県にまたがる京阪奈の緑豊かな丘陵において、国家プロジェクトとして整備が進められているサイエンスシティです。

その一つの地区「高山地区第2工区(約288haの市街化区域、未利用地)」に、リニア新駅を誘致し、新駅を中心に、さらなる研究施設や産業施設の誘致を図り、学研都市の活性化や関西再生、ひいては、世界に誇れる国家の文化・学術・研究の発展を目指すものです。

#### **事業概要**

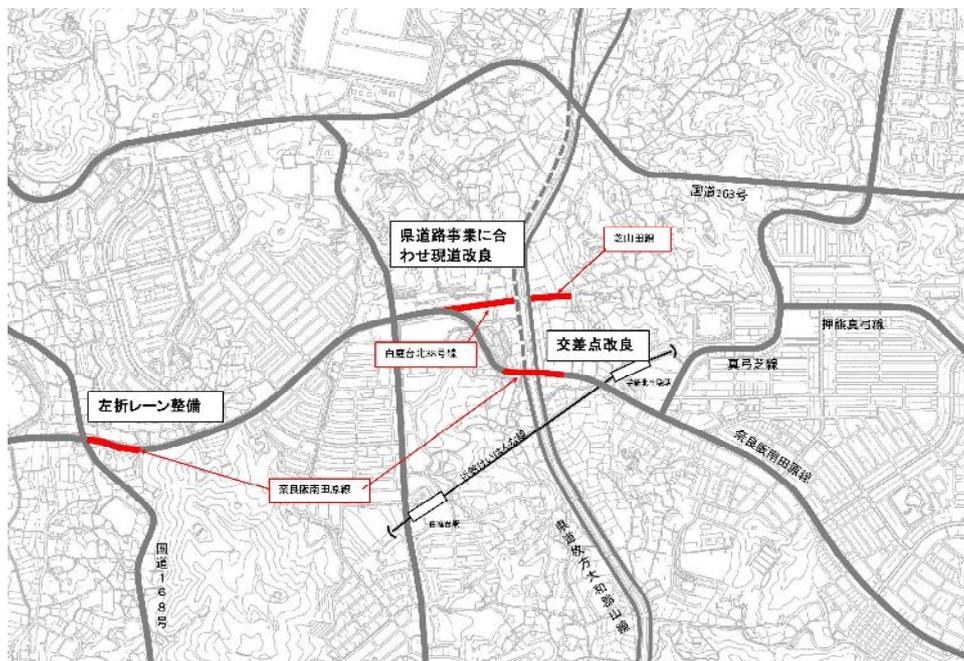
- ◎ 新駅を中心としたまちづくりイメージ案の作成
- ◎ 誘致を実現するための基本的事項の整理・検討

#### **スケジュール**

- ◎ 平成24年 4月 調査・検討開始
- ◎ 平成24年11月 調査・検討事項 中間まとめ

問い合わせ 地域整備課 内線 711

## ○ 学研北生駒駅周辺まちづくり関連道路整備事業



**予算額** 118,960 千円

### **注目ポイント**

現道の渋滞緩和と今後の国・県道の整備状況や大規模商業店舗の出店計画などを踏まえ、学研北生駒駅周辺の土地利用に伴う交通増に対応するため、主要交差点の改良や道路改築などの事業に着手します。

### **背景・目的**

学研北生駒駅周辺では、今後商業施設の立地が複数予定されており、周辺道路への交通集中などの都市環境の変化が見込まれる。一方、奈良阪南田原線では朝夕の渋滞が発生していることから、奈良県が施工中の県道枚方大和郡山線の改築事業に合わせて、主要交差点の改良や道路改築などを実施して交通の円滑化を図ります。

### **事業概要**

- ① 奈良阪南田原線の上村大橋交差点（交通安全対策工事）
- ② 奈良阪南田原線の南田原バイパス中交差点（左折レーン設置のための調査）
- ③ 白庭台北38号線改築事業（用地取得）
- ④ 芝山田線改築事業（用地取得）

問い合わせ先 土木課 内線 511

## ○ 防犯灯、街路灯のLED化事業

防犯灯を全市域一斉にLED化、地球温暖化対策と経費削減を図ります。

**予算額**：367,508千円（H24当初） 53,511千円（H23補正）

### 注目ポイント

自治会が管理している防犯灯を全てLED化し、管理を市に移管します。市が管理している防犯灯・街路灯のうち100W以下の灯具をLED化します。

#### LED化の効果

年間電力使用量 約160万kWh削減（一般家庭の440年分）  
年間CO<sub>2</sub>排出量 約500t削減  
年間電気料金 約2,000万円削減  
概ね10年間電球等の交換が不要

### 背景・目的

東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故は、電力供給の大幅な減少を引き起こし、加えて各地の原子力発電所が定期点検で停止するなど、電力供給不足が全国的な広がりを見せるなど一層の深刻さが増しています。こうした状況から、生駒市では節電をはじめとする省エネルギー対策をこれまで以上に進めています。

そこで、自治会が管理する防犯灯等について、LED化するとともに、管理を市に移管します。あわせて、市管理分についても順次LED化を進め、全市的に電力の消費やCO<sub>2</sub>の排出の削減を図ります。

### 事業概要

自治会管理の防犯灯・街路灯全て（約1万灯）を市に移管し、LED化する。  
市管理の100W以下の防犯灯・街路灯（約1000灯）をLED化する。

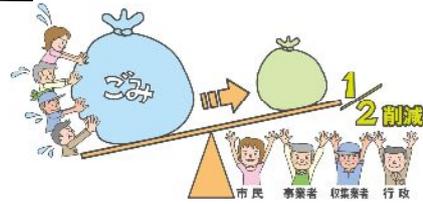
### スケジュール

H25年3月 街路灯・防犯灯のLED化完了

問い合わせ先 環境政策課 内線 371

## ○ ごみ半減トライアル計画

みんなで  
取り組もう！  
ごみ半減！



**予算額** 2,000 千円

### 注目ポイント

焼却ごみを半減するために、有料化以外の手法がないか試します。目標達成できない場合に有料化を導入するというのは、今まで他の自治体にも例がありません。

### 背景・目的

本市では、「ごみ半減プラン」の目標達成のため、昨年度「生駒市ごみ有料化等検討委員会」を設置し、家庭系ごみ有料化の導入について検討しました。その結果、有料化によるごみの減量効果は一定はあるものの、現時点で有料化を導入することの合意には至らず、市民や行政が知恵を絞り汗をかいて、まずはごみ減量のためにできることを行い、その結果やむを得ない場合に有料化を導入すべきという意見に集約されました。

そこで実施することになったのが、「ごみ半減モデル事業」を核とした「ごみ半減トライアル計画(仮称)」です。

### 事業概要

- ①「生駒市ごみ半減推進会議(仮称)」を設立し、「ごみ半減プラン」実現のための取組み方針の策定、「ごみ半減モデル事業」の削減効果や全市展開の可能性を検証を行います。
- ②3地区程度に「地域ごみ半減推進会議(仮称)」を設置し、それぞれの地区にあった削減方法や減量目標を決定した上で、「ごみ半減モデル事業」に取り組みます。

### スケジュール

◎4月から概ね半年間

各地域で、焼却ごみ半減の取組み内容や目標をワークショップ方式等で話し合い。

◎H24.10～25.9

モデル事業実施

◎H25.10～

モデル事業の取組みの有効性、  
全市展開の可能性、必要な経費を検証し、  
有料化導入を判断します。

問い合わせ 環境事業課 内線 351

## ○ 事業系ごみ処理手数料の見直し

### 予算額

(歳入) 79,292 千円  
(歳出) 24,346 千円

### 注目ポイント

事業系一般廃棄物の処理手数料を改定するとともに、原則指定ごみ袋での排出とすることにより、ごみの減量化・再資源化を図ります。

### 背景・目的

本市の事業系一般廃棄物処理手数料は、県内他市と比較して著しく安価です。そのため、手数料を改定し適正な料金設定を行います。また、ごみの排出方法は、これまでは重量制と指定袋製の併用でしたが、これを原則指定袋制とすることにより、ごみの減量化・分別化を促進します。

### 事業概要

事業系一般廃棄物処理手数料

		単位	旧料金	新料金
指 定 袋	可燃	70ℓ	70円	121円
		45ℓ	45円	76円
		30ℓ	30円	51円
	資源	70ℓ	55円	89円
		45ℓ	35円	55円
		30ℓ	25円	37円
重量制	10kg	50円	100円	

### スケジュール

料金改定及び指定袋での排出は平成24年10月1日から実施  
(平成24年4月1日から9月30日までは重量制のみ)



問い合わせ先 環境事業課 内線 351

## ○ 自然エネルギー活用補助事業

自然エネルギーの更なる活用を促進します。

**予算額** 17,000千円

### **注目ポイント**

環境問題への意識の高まり等により設置希望者が増加傾向にあること及び市として自然エネルギーの普及促進を図っていることにより予算額を大幅に拡充します。

#### **太陽光発電システム設置補助**

H23年度予算400万円 → H24年度予算1,500万円  
(5万円×80件) (10万円×150件)

#### **雨水タンク設置補助**

H23年度予算100万円 → H24年度予算200万円  
(2万円×50件) (2万円×100件)

### **背景・目的**

生駒市環境基本計画に掲げられているプロジェクトである「太陽光発電応援団（エネルギー循環型社会への転換のために、太陽光発電の普及）」と「雨水利用ひろめ隊（かけがえのない水を使い、無駄を減らすために、雨水を効果的に利用する。）」を実行します。

### **事業概要**

住宅用太陽光発電システムの設置に対し、上限10万円の補助金を150件助成

雨水タンクの設置に対し、上限2万円の補助金を100件助成

### **スケジュール**

H24年度中に、契約し、工事を完了されたものに対し助成

問い合わせ先 環境政策課 内線 371

## ○ 小中学校・幼稚園にエコボーナス



雨水タンク



緑のカーテン

**予算額** 1,700千円

### **注目ポイント**

小中学校・幼稚園の光熱水費節減額の1/2を備品購入費で各校園に還元します。

### **背景目的及び概要**

小中学校・幼稚園では、平成23年度から「『STOP！地球温暖化』事業」に取り組んでいます。この取り組みは、児童生徒の学校エコ委員会を設置し、ゴミの減量や光熱水費の節減を推進するとともに、雨水や太陽光の有効利用を推進して児童生徒の環境意識を高め、学校関係者や市民の意識向上に活かしています。今年度は、夏の節電対策を契機に日々の節電や雨水タンクの活用など児童生徒と教職員が一体となった取り組みによって、7月から11月の5ヶ月間で小中学校・幼稚園で光熱水費約350万円(昨年度との比較 小学校 220万円、中学校 10万円、幼稚園 120万円)の節約ができました。

これらの取り組みに対する成果を、子どもたちに教材のプレゼントというわかりやすい施策で還元し、より環境教育への興味、関心を高めるため、エコボーナスとして節減額の1/2を小学校、中学校及び幼稚園予算に備品購入費として上乗せ配当します。

### **スケジュール**

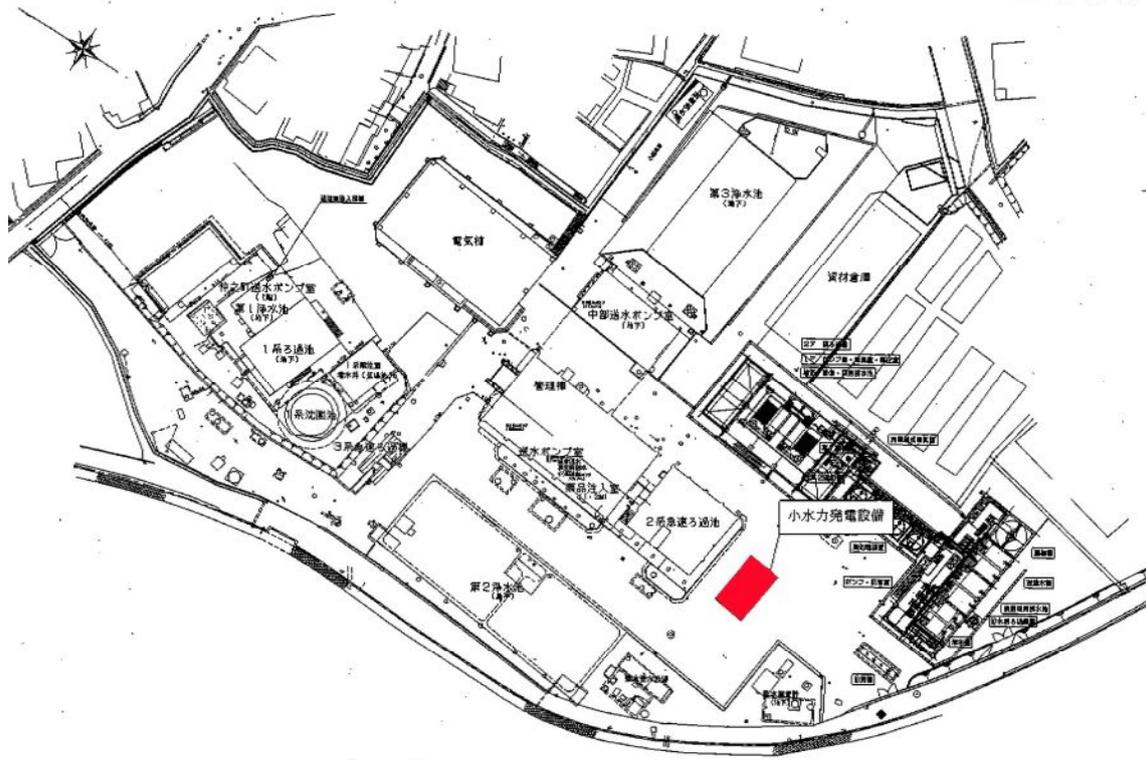
平成24年4月 各学校配当予算に備品購入費を節減率に応じ上乗せして配当。  
(小中幼 計 170万円)

小中学校・幼稚園の教育振興用備品の充実に活用。

問い合わせ先 教育総務課 内線 621

## ○ 山崎浄水場小水力発電施設設置

再生可能エネルギーを利用して水力発電



山崎浄水場小水力発電施設 位置図

**事業費** 158,000千円

### 注目ポイント

山崎浄水場に常時流入している奈良県営水道の受水圧を利用して発電機の水車を回し、小水力発電を行います。

### 背景・目的

「生駒市水道ビジョン」に掲げた再生可能エネルギー活用の一施策として小水力発電を行い、CO<sub>2</sub>の排出削減と省エネルギー化を進めます。

### 事業概要

最大出力:40kw(年間 CO<sub>2</sub>削減量:108,000kg-CO<sub>2</sub>)

施設概要:小水力発電設備及び発電機棟

問合せ 水道局 工務課浄水場 ☎74-2216

## ○ 街路樹診断

### 震災時の街路樹の倒木の防止と美しい街並みづくり



**予算額** 5,568千円

#### **注目ポイント**

外見上健全そうに見える樹木の裏に潜む問題点を診断します。  
(奈良県内初の実施)



#### **目的**

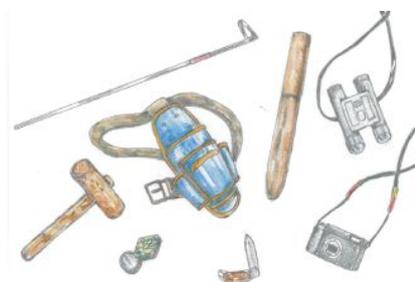
街路樹は、都市景観の形成やそこに暮らす住民に親しみや潤いをもたらしています。しかし、街路樹は道路敷きと言う厳しい環境下で、著しく衰退したり病虫害や腐朽菌などにより、外観上は健全でも倒木の危険性を含んでいます。

昨年9月の台風12号の接近による強風で街路樹が倒れ、道路をふさぐケースも発生しました。このことから減災対策として、災害時の街路樹の倒木を防止し、歩行者や通行車両の安全の確保を図るため、樹木医が現状の街路樹の健康状態を明らかにし、将来の管理のための診断カルテを作成する。

#### **事業概要**

対象 (幹周1m以上の街路樹1,200本)

- 点検工 目視、木槌打診
- 外観診断 幹や枝の腐朽状況調査
- 精密診断 機器による内部空洞診断

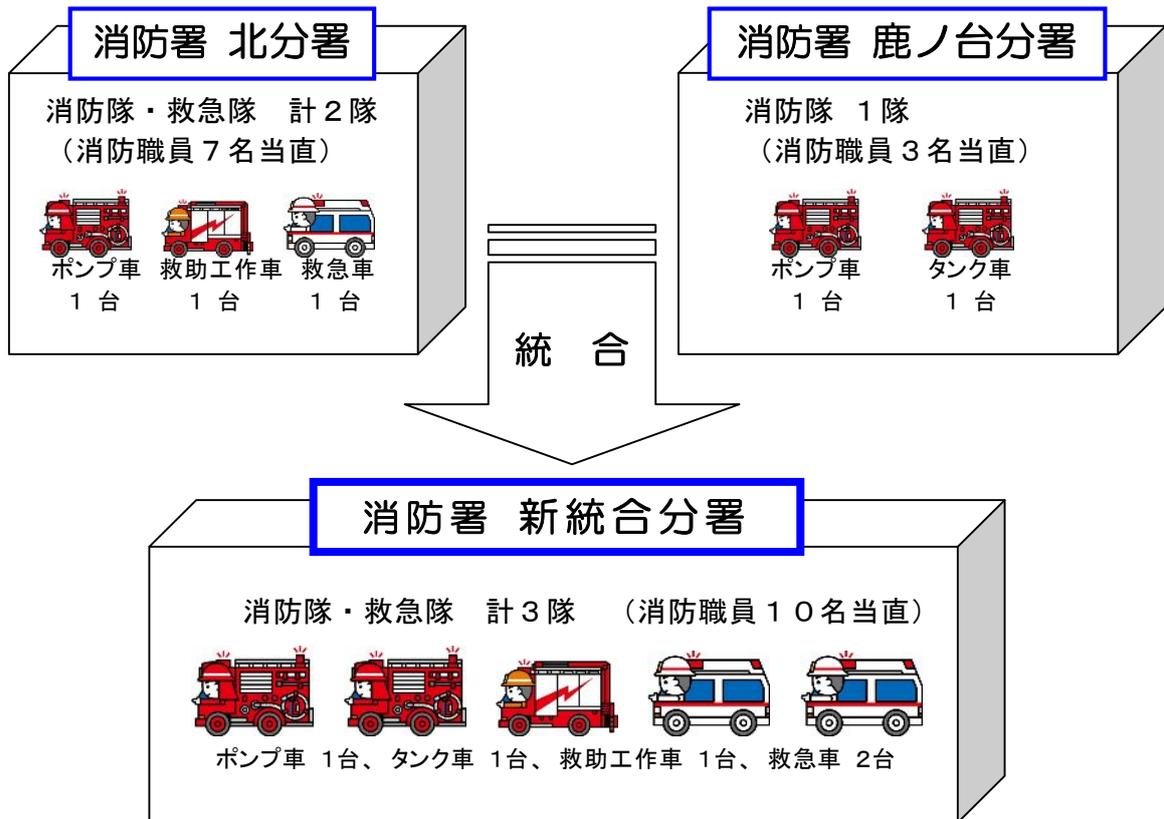


#### **スケジュール**

平成24年・25年度で実施

問い合わせ先 公園管理課 内線 581

## ○ 北分署整備事業



**予算額** 257,153 千円(平成 23 年度補正予算)

### 注目ポイント！

北地区において救急車を1台増車して2台運用することにより、救急要請が重複した場合の出動体制を整えます。

### 背景・目的

東日本大震災の発生や東南海・南海地震の発生の危惧から、耐震性能に問題のある両分署の建て替えが必要となりました。

### 事業概要

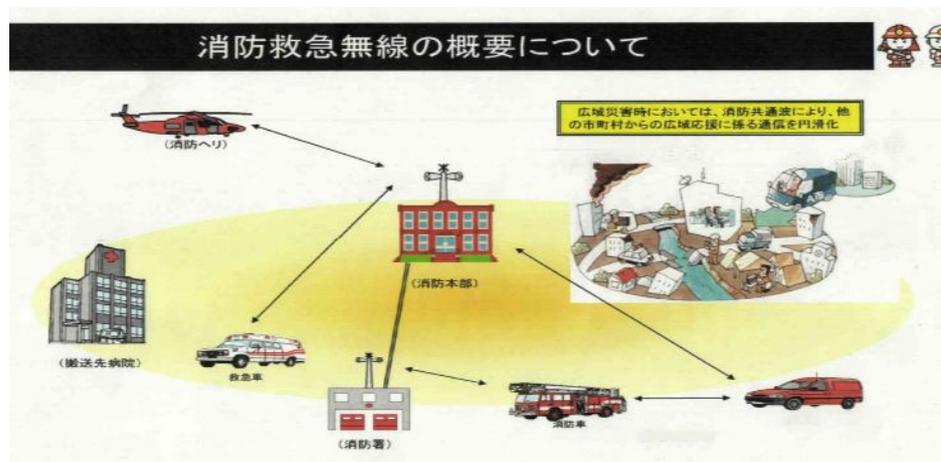
- 北地区において、2箇所に分散していた北分署・鹿ノ台分署を統合して、消防力の強化を図ります。

### スケジュール

- ◎H24 年度／用地買収・施設の基本設計
- ◎H25 年度／造成・建設工事の着工
- ◎H26 年4月／開所(業務開始)

問い合わせ先 消防本部総務課 ☎73-0119

## ○ 消防救急無線デジタル化整備事業



**予算額** 315,801千円(平成23年度補正予算)

### 注目ポイント

伝送速度が高速化のため情報の多様化に対応できます。  
情報の秘匿性が向上するため、個人情報の保護につながります。  
奈良県下13消防本部に先駆けて整備をします。

### 背景・目的

最近の電波利用環境は、携帯電話や無線LAN等、新たな電波利用ニーズの出現により大変逼迫した状態になっています。

消防救急活動においては、災害情報の伝送を行う際、個人情報の保護の観点からも、より秘匿性を向上させた通信手段が求められています。

このことから、平成28年5月31日を期限としてアナログ方式からデジタル方式への移行と使用周波数帯の移行が決定されました。

現在使用している消防救急無線のアナログ方式もデジタル方式に替えることで電波の有効利用が可能となり、秘匿性が向上されます。

また、通信機能も多種多様であり、災害への対応もより効果的になります。

### 事業概要

- ・基地局について現在2基地局運用を生駒市総合公園付近に新設し1基地局で運用します。
- ・車載無線機25台、携帯無線機29台の更新を行います。
- ・広域災害時に他都市応援隊との円滑な通信ができるようになります。

### スケジュール

- ・平成24年4月 実施設計開始
- ・平成24年7月 整備開始
- ・平成25年3月 整備完了
- ・平成25年4月 運用開始

問い合わせ先 消防本部警防課 ☎73-0119